

ビジネスチャンス創出都市・おおさか

～将来にわたり持続的に成長する大阪経済の実現をめざして～

地域経済成長プラン

2017年3月

大 阪 市

(経済戦略局)

目次

1. はじめに	2
2. 本プランの位置づけ	3
3. 目標	4
4. 大阪経済の現状と強み	
I.大阪経済の現状	6
II.大阪市の産業構造と特徴	7
III.大阪市の強み（成長分野）	9
5. 基本的な考え方	10
6. 3つの戦略と9つの方向性	12
7. 取り組みの方向性	
I.経済へダイナミズムをもたらす中小企業の振興	
①前向きに努力する中小企業に対する支	
援	14
②地域特性に応じた商店街・ものづくり企業等への支援	22
③創業・第2創業への包括的支援	27
II.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり	
①世界と繋がった「イノベーション・エコシステム」の構	
築	32
②成長分野におけるリーディング企業・新事業の創出	36
③大阪の強みを活かした課題解決型イノベーションの創出	42
④イノベーションを生み出すビジネス環境整備	48
III.観光地域まちづくりによる交流人口・ビジネスマーケットの拡大と新たなビジネスチャンスの創出	
①戦略的なMICE誘致	52
②戦略的な観光地域まちづくりの推進	56

1. はじめに

- 大阪らしさを象徴する自由闊達で進取の気風に富む大阪が育んだ商人や企業家は、世界に先駆けて先物取引を開始し、斬新なアイデアで新たな商品を創出するなど、その創造性により社会に変革を生み、日本経済の発展に貢献するとともに、人々の生活に豊かさや潤いをもたらしてきた。
- 市内事業者の98%を占める中小企業は、このような企業家精神を受け継ぎながら、高度な技術や独創的なアイデア、卓越した機動力を持ち、たゆまぬ革新や積極果敢な挑戦により、様々な難局を乗り越えながら経済成長を牽引し、市民の雇用や暮らしを支える極めて大きな役割を果たしている。さらに、まちづくりや文化の継承など、地域社会の形成においても、中小企業はその一員として、欠かすことのできない役割を担い、まちの発展に大きく寄与しており、その振興は大変重要なものとなっている。
- そうした中小企業の役割を踏まえ、大阪経済の持続的な発展や豊かな地域社会の実現を図るためには、国内外の需要の変化を捉えた新市場やグローバル市場の開拓に向けて、中小企業の持つ力を存分に発揮し成長できる環境を、市民、企業、行政が一体となってつくりあげる必要がある。
- 増加する来阪外国人を含む旅行者や、うめきたの「知的創造拠点」を核としたまちづくりなど、今、大阪が誇り得る絶好のビジネスチャンスの機会に、進取の企業家精神を存分に発揮し、ビジネスにつなげていく中小企業や起業家を、地域の様々な主体、支援機関等とともに大阪の総力をあげて、サポートしていく必要がある。
- 変化の激しい経済情勢や経営環境などをビジネスチャンスと捉え、分野、業種、業態、規模等にかかわらず、新たな発想と視点で、創意工夫を惜しまず、前に進むとする中小企業を強力にサポートしていくため、イノベーションをキーワードに掲げ、成功事例の創出・新たな大阪ビジネスモデルを構築・発信していく。
- また、廃業が開業を上回っている状況を踏まえ、地域の活性化の先導をなす、起業家・創業創出は、地域の活力・活性化には欠かせないものであることから、先人がなした進取の企業家精神、現状に留まらない果敢に挑戦する気質を受け継ぐベンチャーが集まる、起業家創出ナンバー 1 都市をめざし、世界に挑戦する大阪ブランドを強力に発信していく。
- こうした方向性のもと、将来にわたり持続的に成長する大阪経済を実現するため、本プランを策定するものである。

2. 本プランの位置づけ

I. 趣旨

大阪府・市で一体的に取り組んでいる「大阪の成長戦略」、「大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、少子高齢化・人口減少社会の進展や経済のグローバル化など、社会経済情勢が大きく変化する中で、「地域経済の成長」に向けて、経済戦略局として中期的に産業振興に取り組む計画を取りまとめるものである。

II. 対象期間

2017（平成29）年度から2019（平成31）年度までの3年間

※「大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の対象期間と同様

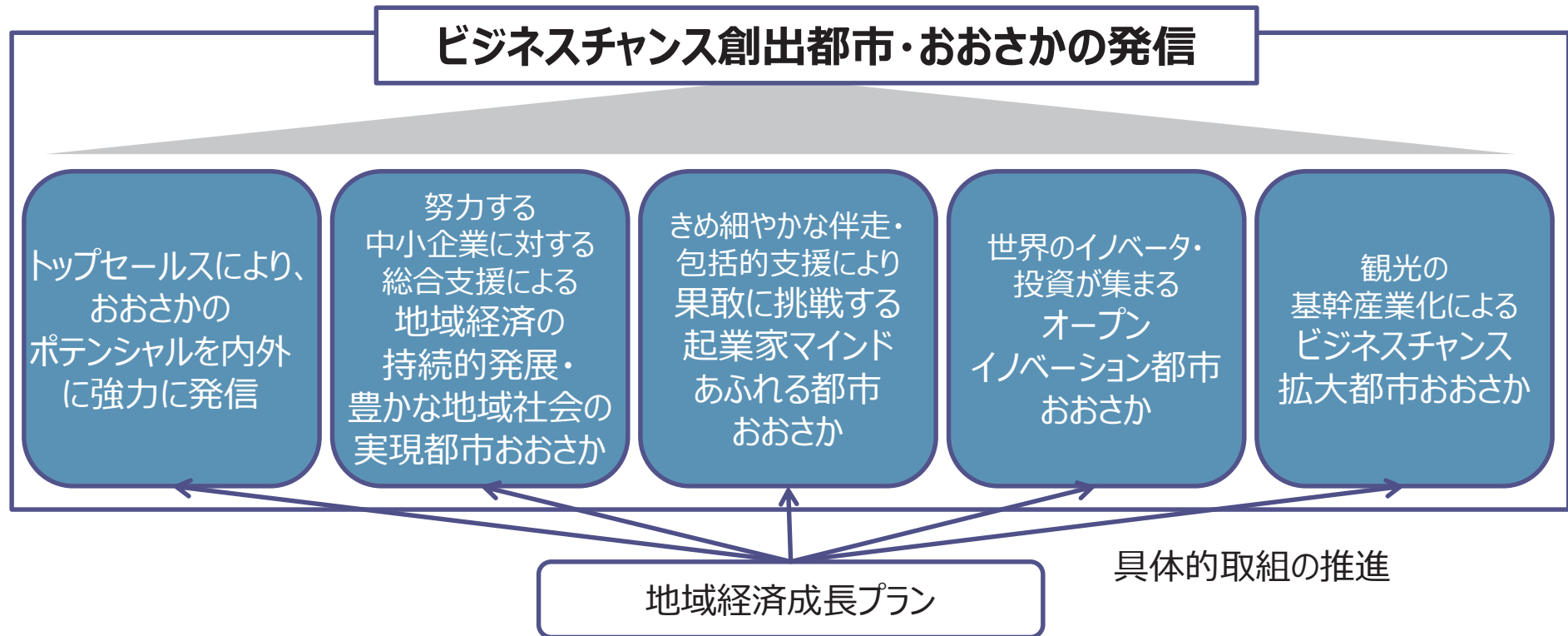
※先行して取り組める事業については、2016（平成28）年度から取り組む

3. 目標

ビジネスチャンス創出都市・おおさか

～都市魅力を高め、世界中から人・モノ・投資等の
呼び込みと新たなビジネスチャンスの創出により、
将来にわたり持続的に成長する大阪経済の実現
をめざす ～

3. 目標



数値目標

指 標	現 状	目 標 値
○実質成長率	2013年度：0.9%（※）	年平均2%以上

※「大阪の成長戦略」、「大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と同様

※各具体的取組の数値目標については、「大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「経済戦略局運営方針」と同様

出典：大阪市都市計画局「2013（平成25）年度大阪市民経済計算」

4. 大阪経済の現状と強み

I 大阪経済の現状

①全体像

- ・市内総生産額は国内総生産額の3.9%を占め政令市最大だが、近年は、全国と比較し、低下が顕著である。国際比較では、イラクと同水準で世界の第58位に相当する。
- ・多くの指標で本市の全国シェアは2000年代前半にかけて減少傾向であったが、その後は下げ止まる指標が多く、一部には増加に転ずる指標もみられる。
- ・常住人口では近畿の13%に過ぎないが、昼間人口では17%、産業活動では約1/4を占める。
- ・卸売・小売業のシェアが高く、“商都”型の産業構造となっている。

②産業別動向

- ・製造業は、製造品出荷額等でバブル経済期をピークに減少傾向にある。事業所数、従業者数も減少傾向にある。
- ・卸売業は、東京都区部に次ぐ集積地となっているが、販売額の減少率は全国より大きい。
- ・小売業は、東京都区部に次ぐ集積地となっているが、小規模小売業の減少が著しく、スーパーを中心に大型店舗が増えている。
- ・サービス業は、従業者数が全従業者数の42%を占めるなど中核的産業となっている。
また、分野別では対事業所サービス業の割合が高く、法律・会計等の専門サービス業やクリエイティブ・デザイン関連産業等が多数集積している。

③大阪市のポテンシャル

- ・大阪市の経済は、シェアの低下はあるものの、引き続き、大阪府だけではなく近畿の中核を担う位置づけにある。
(GRPのシェア：対大阪府50.2%、対近畿23.6%)
- ・主要な産業・経済指標を単位面積あたりに換算した“密度”で比較すると、商工業活動は東京都区部を上回るなど、各種産業の集積密度が高い。

4. 大阪経済の現状と強み

II 大阪市の産業構造と特徴

① 主要産業の総生産と構成比

- ・卸売・小売業のシェアが高く、“商都”型の構造が顕著である。
- ・サービス業は従業者数及び生産額も多く中核産業となっている。
- ・近畿圏の中核都市であり、情報通信業のシェアが他都市と比べて高い。
- ・製造業のシェアは長期の減少基調で、全国の製造業のシェアと比べ約半分にとどまる。
- ・労働生産性は装置型産業が高い。

＜大阪市の基礎データ＞
主要産業の生産額と構成比
(産業大分類) ※名目、構成比は産業内

1位	卸売・小売業：
	4兆7,957億円 (27.6%)
2位	サービス業：
	4兆2,229億円 (24.3%)
3位	情報通信業：
	2兆 970億円 (12.1%)
4位	製造業：
	1兆8,083億円 (10.4%)

大阪市「大阪市民経済計算」2013年度

② 主要産業の特徴

○卸売・小売業

＜卸売業＞

- ・かつては全国の流通の中心地であったが、地位の低下が続いている。しかし、依然として関西圏等における流通の中枢機能を担っている。
- ・繊維製品、機械工具などの卸売企業がそれぞれ特定地区に集中立地し「問屋街」を形成して発展した歴史があり、全国の流通の中心地として1960年には全国の販売額の約3割を占めていたが、繊維産業の衰退や、大手総合商社の東京移転などで全国的地位の低下が続いている。
- ・直近の業種別販売額では、化学製品、電気機械器具、鉄鋼製品などの販売額が多くなっているが、繊維品、衣服は、販売額の全国シェアがそれぞれ5割弱、2割強と引き続き高い割合を占めている。
- ・また、卸売業の集積度を図る指標である中心性比率は2012年、13年と下降するも、高水準を保っている。

＜小売業＞

- ・市域外の商圈需要を取り込んで活発であり、需要吸引力は全国で最高水準である。
- ・大阪市の小売業は、大阪市民だけではなく、大阪都市圏や訪日外国人を含めた観光客の需要に広く応えており、市域外の需要吸引力は、東京都区部や名古屋市を凌ぎ、全国の大都市の中で最高の水準を維持している。近年、梅田や天王寺・あべのエリアにおいて、駅直結型や駅前・駅周辺型の商業施設の立地が相次ぎ、今後も拡張計画が予定されるなど、勢いを増す見通しである。

4. 大阪経済の現状と強み

○サービス業

- ビジネス支援型サービス業の事業所が多く、全国シェアが高い。
- ビジネス支援型サービス業、公共サービス業、生活支援型サービス業の3分野のサービス業のうち、従業者数では、ビジネス支援型サービス業が最多で、市内の従業者数は大阪府の約7割、近畿圏の約5割を占める。なかでも情報通信系では近畿圏の約7割が市内に集中している。ただし、大阪市と、東京都区部の差は大きく、東京都区部の従業者数はビジネス支援型産業では大阪市の4.2倍（全産業では3.4倍）となっており、特に情報通信業で差が大きい。
- 医療・福祉、教育などの公共サービス業と、理美容業や不動産業などの生活支援型サービス業の従業者数は、人口に比例する傾向が強く、大阪府に占める大阪市の割合は、人口が3割に対して、公共サービス業で3～4割、生活支援型サービス業で4～5割を占める。

○情報通信業

- 東京都と同様に市内総生産に占める情報通信業のシェアが高い。
- 従業者数の特化係数（その地域が全国の平均的な産業構造と比べてどの産業に特化しているかを示す数値）をみると、2.06と他の産業より高くなっている。
- また、市内の情報通信業の中では、情報サービス業の分野で、事業所数と従業者数が集積している。

○製造業

- 製造業を「基礎素材型」、「加工組立型」、「生活関連型」の3つに分類すると、特に製造品出荷額等や付加価値額に関して、大阪市は他都市と比較して、「基礎素材型」工業の割合が高く、中でも化学工業の割合が突出して高い。
- 付加価値率（製造品出荷額等に占める付加価値額の割合）が東京都区部に次いで高水準で、全国の水準を大きく上回る。
- 市内の工場集積地である東部地域（東成、生野、城東、平野の4区）の事業所数、従業者数、製造品出荷額等は、1 km²あたりの集積度が全国トップクラスで、全国有数の工業集積地である東大阪市や東京都大田区を上回っており、高密度な工業集積を形成している。

4. 大阪経済の現状と強み（成長分野）

Ⅲ 大阪市の強み（成長分野）

① 成長分野の考え方

市場の拡大など将来性があり、大阪が高いポテンシャルを有し、その需要を市内企業の成長に取り込むことができる産業分野を「成長分野」として、市内企業の参入・新事業の創出等について支援する

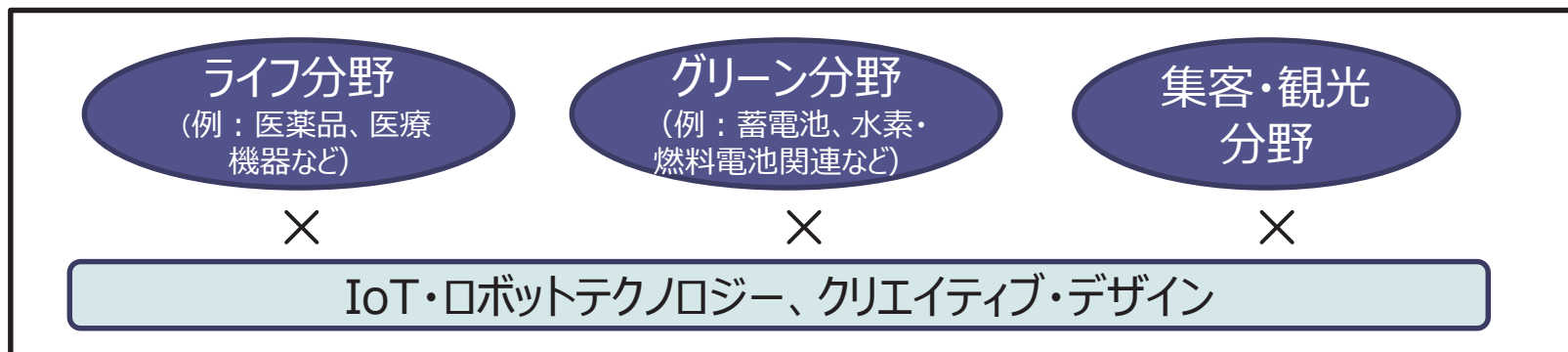
② 成長分野の要件

◆【市場の将来性】

- 社会経済情勢の変化に伴い、今後、大きく成長する可能性を有している
- 市場の拡大により、大阪経済の発展に寄与することが見込まれる
- 幅広い業種、中小企業から大企業まで広範な企業の参入が期待できる広い裾野を持つ

◆【大阪のポテンシャル】

- 市内及びその周辺において、関連企業の集積がある
- 大学をはじめとする研究機関や支援機関が集積し、人材、資金、情報等が集まりやすい
- 関連するインフラや資源が周辺に存在するなどの立地優位性がある



5. 基本的な考え方

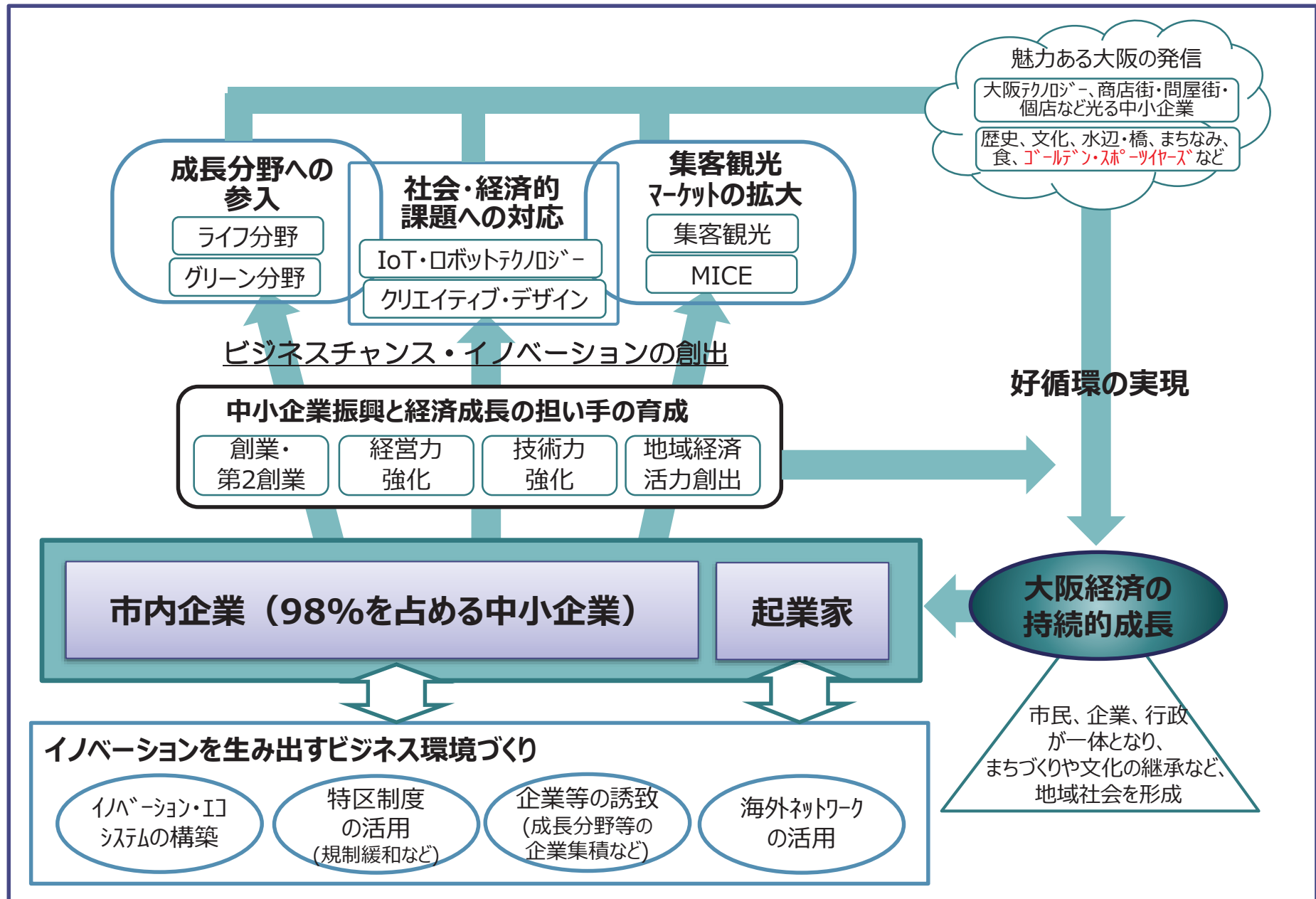
- 創業や中小企業の経営基盤強化等を支援することにより、大阪の経済成長の主要な担い手である中小企業の成長・発展を促進する
- 大阪の強みを活かし、市場の拡大が期待される分野への参入支援を通じて、新たなビジネスチャンスとイノベーションの創出を図る
- 国内外の人・モノ・情報等をつなぐネットワークの構築・強化、特区制度の活用、国内外からの企業等の誘致により、経済成長を支え、イノベーションが創出される環境整備を図る

⇒これらの取り組みにより成長への好循環を実現

※本プランにおける「イノベーション」の考え方について

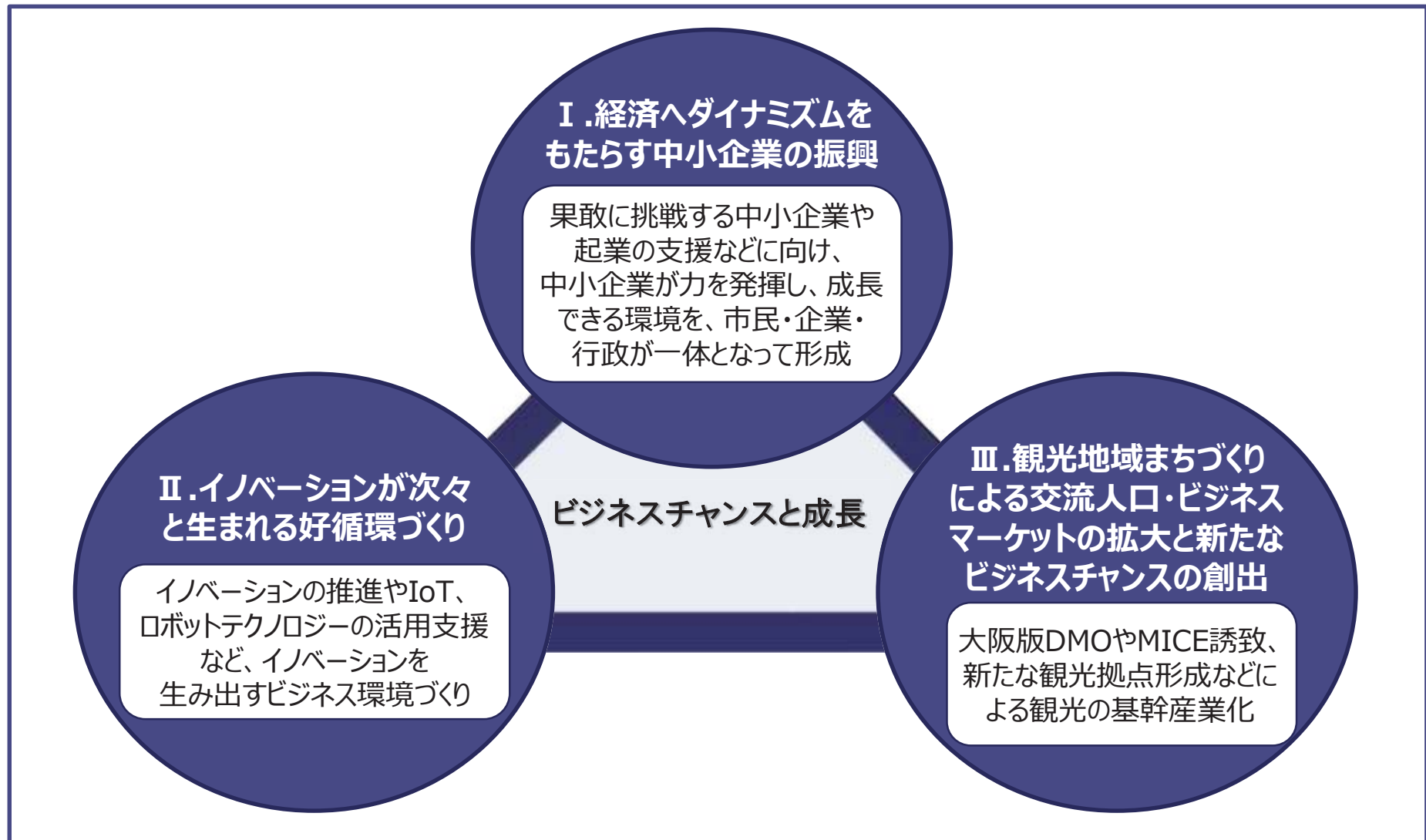
- 新しい技術や新しいアイデアから新たな価値（製品やサービス）を創造すること

5. 基本的な考え方



6. 3つの戦略と9つの方向性

「ビジネスチャンス創出都市・おおさか」の戦略
～将来にわたり持続的に成長する大阪経済～



6. 3つの戦略と9つの方向性

I. 経済へダイナミズムをもたらす中小企業の振興

- ①前向きに努力する中小企業に対する支援
- ②地域特性に応じた商店街・ものづくり企業等への支援
- ③創業・第2創業への包括的支援

II. イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

- ①世界と繋がった「イノベーション・エコシステム」の構築
- ②成長分野におけるリーディング企業・新事業の創出
- ③大阪の強みを活かした課題解決型イノベーションの創出
- ④イノベーションを生み出すビジネス環境整備

III. 観光地域まちづくりによる交流人口・ビジネスマーケットの拡大と新たなビジネスチャンスの創出

- ①戦略的なMICE誘致
- ②戦略的な観光地域まちづくりの推進

7. 取り組みの方向性

I. 経済へダイナミズムをもたらす中小企業の振興

① 前向きに努力する中小企業に対する支援

現状と課題

- ・ 市内事業所の98%を占める中小企業は、大阪経済の主要な担い手であり、高度な技術や独創的なアイデア、卓越した機動力を持ち、たゆまぬ革新や積極果敢な挑戦により、様々な難局を乗り越えながら経済成長を牽引し、市民の雇用やくらしを支える極めて大きな役割を果たしている
- ・ さらに、まちづくりや文化の継承など、地域社会の形成においても、中小企業はその一員として、欠かすことのできない役割を担い、まちの発展に大きく寄与している
- ・ そうした重要な役割を担う一方で、中小企業は資金や人材などの経営資源に乏しく、外部環境の変化に対して脆弱である
- ・ 市内中小企業を取り巻く経済状況等は絶えず変化し、個々の企業努力だけでは解決・克服が困難な問題が数多く存在するため、専門家による経営相談や技術相談、セミナーの開催、国内外の販路拡大等に向けたマッチング機会の提供、国等からの資金の活用など、経営力や技術力の強化に向けた継続的な支援が必要である
- ・ 市内には、国、府、経済団体などの支援機関が多数立地し、様々な支援施策が講じられているが、多様化・高度化するニーズに最大限応えていくためには、中小企業支援機関をはじめ、大学等の研究機関、海外機関、大企業、市民、国及び関係地方公共団体などとの多様な連携を一層強化し、市域の特性を踏まえて、中小企業の振興に関する施策を総合的に実施していく必要がある
- ・ 本市では、経済主体である企業の事業活動の円滑化・活発化や地域経済の活性化につながるよう、中小企業振興を市政の重要な柱の一つとして取り組んでいくことを明確化した「大阪市中企業振興基本条例」のもと、中小企業の経営基盤の強化や成長への挑戦を支える取り組みを推進している

7. 取り組みの方向性

I .経済へダイナミズムをもたらす中小企業の振興

①前向きに努力する中小企業に対する支援

施策の方向性

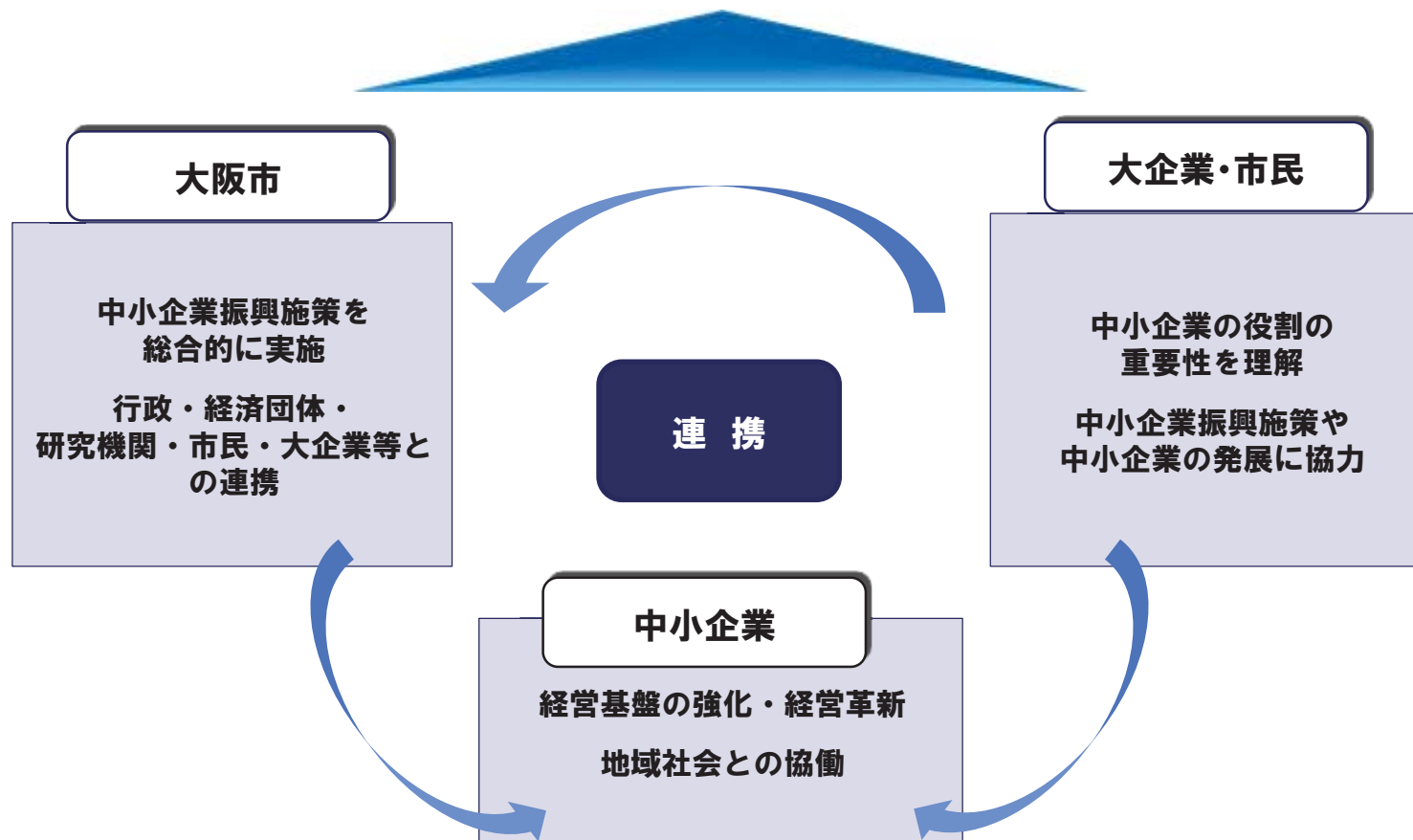
- **大阪の経済成長を支える、意欲と潜在力を持った中小企業に対して、経営相談、技術相談、セミナー、マッチング、国内外の販路開拓支援、技術開発支援など層の厚い総合的な支援を行う**
- **大規模展示会・見本市の誘致により、より精度の高い商談機会の場の提供を図る**
- **支援機関が集積する大阪の立地を活かし、支援機関同士の連携を深め、企業の利便性と施策効果の向上を図る**

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～中小企業に対する総合的支援～

地域経済の持続的発展、豊かな地域社会の実現へ！



7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
販路開拓支援	各種マッチングイベントや商談会・交流会等による販路開拓につながる機会の提供 【大阪産業創造館】	販路開拓支援	販路開拓支援	販路開拓支援	販路開拓支援
	各分野の専門家相談を実施【大阪産業創造館】	経営相談	経営相談	経営相談	経営相談
	意欲と潜在力を持った中小企業に対して、より精度の高い商談機会の場を提供するため、今後の継続開催が期待される新規展示会の誘致助成を実施	制度創設・実施	制度拡充・実施	制度拡充・実施	検証を踏まえ改善・継続
様々な経営課題への支援	経営者のためのワークショップ・セミナー等を開催 ・課題に応じたワークショップ ・中小企業が事業を推進するために必要な知識の習得 ・経営者に必要な基礎知識やビジネストレンド情報の提供 ・セミナーの内容を掘り下げ、実践的なテーマに基づき、少人数制の短期集中講座を開催 【大阪産業創造館】	ニーズに応じた様々な支援	ニーズに応じた様々な支援	ニーズに応じた様々な支援	ニーズに応じた様々な支援
	各分野の専門家相談を実施【大阪産業創造館】 ＜再掲＞	経営相談	経営相談	経営相談	経営相談

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
開発支援	消費者ニーズに応じた商品開発の支援を実施 ・大阪産業創造館が持つネットワークを活用し、商品開発・商品企画のブラッシュアップ支援の実施 ・企業の状況に合わせて支援サービスをコーディネート 【大阪産業創造館】	開発支援	開発支援	開発支援	開発支援
	各分野の専門家相談を実施【大阪産業創造館】 ＜再掲＞	経営相談	経営相談	経営相談	経営相談
	クリエイター同士やものづくり企業等の異業種企業の協働を促進し、高付加価値な製品・サービスの創出を図るため、ビジネスマッチング等を実施＜再掲＞ 【クリエイティブネットワークセンター大阪（メビック扇町）】	開発支援	開発支援	開発支援	開発支援
技術支援	ものづくり企業向けの技術支援を実施 ・技術相談（企業シーズの把握） ・依頼試験分析（品質・性能試験、成分分析等） ・装置・機器の使用機会の提供 ・受託研究（新製品・新技術の開発、品質向上） 【共同研究も可能】 ・技術者養成（レディメイド研修、オーダーメイド研修など） ・職員派遣（講演・技術指導） 【大阪市立工業研究所】	技術支援	技術支援	技術支援	技術支援
資金支援	大阪信用保証協会等と連携し、小規模企業等に対して円滑な資金調達を支援	資金支援	資金支援	資金支援	資金支援

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
人材の確保・育成	ものづくり企業等の人材確保につなげるため、将来のものづくりを担う人材を有する工業高校等と、ものづくり企業との交流を実施	人材確保支援	人材確保支援	人材確保支援	人材確保支援
	企業の競争力を支える高度産業人材の確保・育成【関西広域連合】	人材確保・育成支援	人材確保・育成支援	人材確保・育成支援	人材確保・育成支援
新技術の開発支援	企業間マッチング・プロジェクト創生活動・産学官連携活動等により、製品化を目標とする新たな研究プロジェクトを立ち上げる【大阪市立工業研究所】	研究プロジェクトの開発ステージに応じた支援			
	環境・ナノテクノロジー関連産業の企業や研究機関等の連携、共同研究を支援【大阪市立工業研究所（おおさかグリーンナノコンソーシアム）】	新技術開発支援	新技術開発支援	新技術開発支援	新技術開発支援
	国際的に通用する試験成績書を発行できるJNLA（※）試験登録事業者として、LED照明製品等の機能・性能評価を実施【大阪市立工業研究所（次世代光デバイス評価支援センター）】	新技術開発支援	新技術開発支援	新技術開発支援	新技術開発支援
	リチウムイオン電池の材料開発から試作までを一貫支援【大阪市立工業研究所（電池開発評価センター）】	新技術開発支援	新技術開発支援	新技術開発支援	新技術開発支援

※JNLA…「Japan National Laboratory Accreditation system」の略称で、工業標準化法（JIS法）に基づく試験事業者の登録制度のこと。JNLA試験事業者は、登録された試験区分に基づく試験結果について、JNLA標章付き試験成績書または証明書の発行ができる。

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
新技術の開発支援	大阪市立工業研究所と大阪府立産業技術総合研究所の統合による支援機能強化	統合検討	統合・機能強化		
	ものづくり医療コンソーシアムと連携し、大学病院等の場を活用して、病院のニーズを集め、周辺機器等のニッチな分野で新商品・サービスの開発を支援【大阪市立大学】	新技術開発支援	新技術開発支援	新技術開発支援	新技術開発支援
	・権利化された知的財産について、効果的かつ効率的な実施許諾や譲渡などにより活用し、速やかに社会へ還元（例：太陽電池モジュール、疲労のバイオマーカーなど）【大阪市立大学】	知的財産の活用	知的財産の活用	知的財産の活用	知的財産の活用
海外展開支援	アジア太平洋地域の13の主要経済都市とビジネスパートナー都市提携を活用し、海外での事業展開・販路開拓を支援 ・企業ミッション団の派遣 ・海外見本市への出展支援 ・海外・国内商談会の開催 ・セミナーの開催等を通じた情報提供	海外展開支援	海外展開支援	海外展開支援	海外展開支援
	上海事務所の現地ネットワークを活用した企業のビジネスサポート業務を実施（大阪府と連携） ・企業ミッション団の受入れ、サポート ・展示会・見本市への出展サポート ・情報提供、個別相談	海外展開支援	海外展開支援	海外展開支援	海外展開支援

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
事業承継支援	大阪産業創造館において、相談やセミナーなど、様々なサービス・情報の提供を通じて、中小企業の経営者・後継者の方を対象に、自身と会社にとってより良い事業承継の取り組みが進められるようサポート【大阪産業創造館】	事業承継支援	事業承継支援	事業承継支援	事業承継支援
支援機関の連携	金融機関が持つ企業情報と、大阪産業創造館が持つビジネスマッチング機能とを連携【大阪産業創造館】	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携
	大阪市立大学で、金融機関との産学官連携基本協定を活かした技術相談等を実施【大阪市立大学】	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携
	産学官連携により、企業支援体制を構築し、企業ニーズに応じた技術支援を行うほか、金融機関と連携し、研究成果の普及や利用者の拡大を図る【大阪市立工業研究所】	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携	その他支援機関と連携
	国等からの資金の活用など	資金の活用	資金の活用	資金の活用	資金の活用
他局部署との連携	他局部署が実施する取り組みと連携	他局との連携	他局との連携	他局との連携	他局との連携
他都市等との連携	周辺自治体等との施策連携など	他都市等との連携	他都市等との連携	他都市等との連携	他都市等との連携
情報発信	食の情報発信等	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信

7. 取り組みの方向性

I. 経済へダイナミズムをもたらす中小企業の振興

②地域特性に応じた商店街・ものづくり企業等への支援

現状と課題

- ・ 市内には、地理的特性や歴史的背景により、地域ごとに特色あるものづくりや商店街・問屋街などの産業集積を形成しており、貴重な地域資源の1つとなっている
- ・ 多くの商店街では、活性化事業に取り組む人的資源や自立的運営を支えていく仕組みが十分ではない
- ・ 活力ある地域社会の実現に向けて、地域に根ざす中小企業、とりわけ商店街やものづくり企業が、地域の一員として地域住民等との良好な関係を構築し活発な事業活動を展開することで、低迷の続く地域経済の活性化や豊かなコミュニティの形成につなげていくことが必要である
- ・ 区シティマネージャー(※)の権限のもと、地域の多様な主体と区役所の協働によるまちづくりや活性化に向けた取り組みが進められている
- ・ 中小企業が健全な発展を遂げられるよう、また地域社会の一員として、住民と良好な関係を維持し、さらに活発な事業活動を展開できるよう、地域経済の活性化・成長に向けての取り組みを強力に進め、前向きに努力・挑戦する、頑張る中小企業とともに、大阪から元気を内外に力強く発信していく

※区シティマネージャー…区役所に分掌されていない事務のうち区長に決定権を持たせる事務について、行政区単位で、各局横断的に総理し局長以下を指揮監督する職で、区長をもって充てている。

7. 取り組みの方向性

I. 経済へダイナミズムをもたらす中小企業の振興

②地域特性に応じた商店街・ものづくり企業等への支援

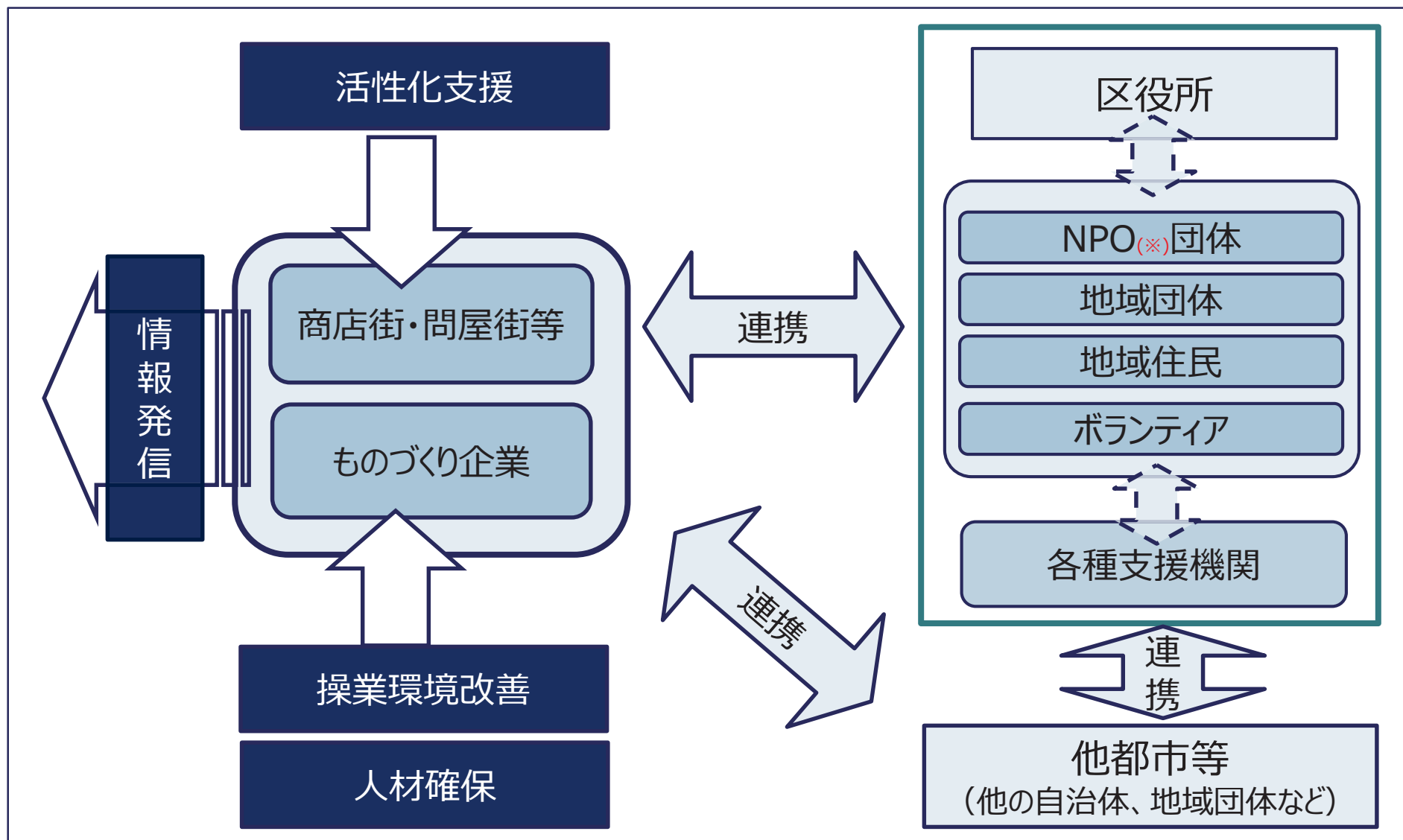
施策の方向性

- **商店街を多様な活動主体と協働して、継続して活性化に取り組むことが出来る組織とするための「運営上の仕組み作り」の支援を行う**
- **地域の経済活力の創出に向け、地域の実情や特性に応じた商店街やものづくり企業などの活性化の取り組みについて、区役所等と連携し、きめ細やかな支援を行う**

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～様々な地域主体との協働による地域経済活性化～



※NPO…「Non Profit Organization」の略語で、法人格の有無や活動の種類とは関係なく、自発的に非営利の市民活動を行う民間の組織。日本語では「民間非営利組織」と訳されている。

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
商店街・問屋街等の活性化	商店街の活性化において活動主体となり得る団体や人を掘り起し、商店街団体とマッチングしていく等の「運営上の仕組み作り」を支援	効果・手法を検証	検証を踏まえ改善・継続		
	商店街・問屋街等が新たな魅力づくりに向けて、中長期的な観点のもと知恵と工夫を活かして取り組む活性化のためのハード事業及びソフト事業を支援 ・ハード事業（施設整備・オープンモール化） ・ソフト事業（商業集積のにぎわい創出を目的とした事業や空き店舗を活用する事業）	活性化支援	活性化支援	活性化支援	活性化支援
	商店街の現状や課題及び施策へのニーズ等を取りまとめ、意識の高い事業者のニーズを掘り起こし、ターゲットに応じた効果的な施策情報等を発信		現状把握・課題抽出	ニーズに応じた様々な支援	ニーズに応じた様々な支援
	経営支援 ・セミナー、ワークショップなど＜再掲＞ 【大阪産業創造館】	経営支援	経営支援	経営支援	経営支援
資金支援	大阪信用保証協会等と連携し、小規模企業等に対して円滑な資金調達を支援＜再掲＞	資金支援	資金支援	資金支援	資金支援
人材確保・育成	ものづくり企業等の人材確保につなげるため、将来のものづくりを担う人材を有する工業高校等と、ものづくり企業との交流を実施＜再掲＞	人材確保・育成	人材確保・育成	人材確保・育成	人材確保・育成
操業環境改善	工場用地等の情報を提供	操業環境改善	操業環境改善	操業環境改善	操業環境改善

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
区役所等との連携	様々な地域主体（商店街、問屋街、ものづくり企業等）における各地域の実情や特性に応じた地域活性化への取り組みを支援	区役所との連携	区役所との連携	区役所との連携	区役所との連携
	各区が設置・運営する経営相談窓口に、経営等に関する専門的知識を持った専門家を派遣	経営相談	経営相談	経営相談	経営相談
	他局部署が実施する取り組みと連携	他局との連携	他局との連携	他局との連携	他局との連携
他都市等との連携	他の自治体や地域団体等との連携など	他都市等との連携	他都市等との連携	他都市等との連携	他都市等との連携
情報発信	商店街とともに、一定期間に集中して開催する魅力的なイベントを一斉にキャンペーン展開するなど、購買意欲を高め、消費拡大を図るプロモーション事業を実施	消費喚起	消費喚起	消費喚起	消費喚起
	商店街、問屋街等の発展のため、活性化の取り組みの情報等を発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信
	ものづくり企業の発展のため、高度な技術等、光る技術を持った中小企業の情報等を発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信

7. 取り組みの方向性

I. 経済へダイナミズムをもたらす中小企業の振興

③創業・第2創業への包括的支援

現状と課題

- 大阪らしさを象徴する自由闊達で進取の気風に富む大阪が育んだ商人や企業家は、世界に先駆けて先物取引を開始し、斬新なアイデアで新たな商品を創出するなど、その創造性により社会に変革を生み、日本経済の発展に貢献するとともに、人々の生活に豊かさや潤いをもたらしてきた
- このような企業家精神を受け継ぐ大阪において、起業は、経済の新陳代謝の活発化を図り、経済成長を牽引する成長力の高い企業や多数の雇用を生み出すものであるが、本市の開業率は全国平均を上回るものの、開業率が廃業率を下回る状況が続いている
- 起業家の中には、成長拡大志向だけでなく、安定的な事業運営を求める起業家も多数存在し、企業が必要とする支援策は異なっている
- 開業した直後の事業所は生存率が低く、企業の事業活動を安定・発展させていくためには、創業前後だけでなく企業の成長に合わせて包括的支援を継続して行っていく必要がある

7. 取り組みの方向性

I .経済へダイナミズムをもたらす中小企業の振興

③創業・第2創業への包括的支援

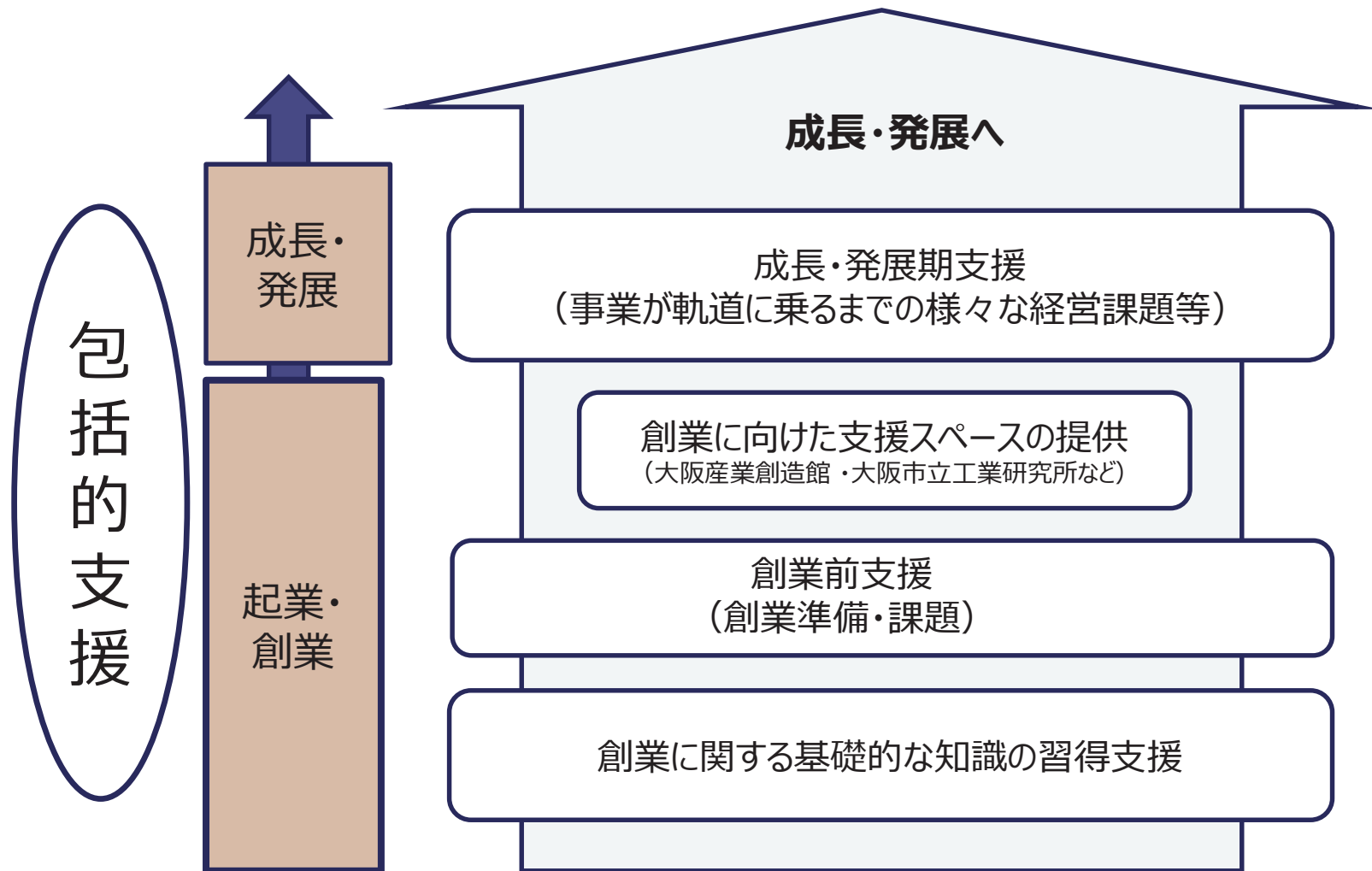
施策の方向性

- **地域経済に活力を生み出す新たな担い手の創出に向け、創業時に生じる様々な課題解決を支援し創業等の支援を図る**
- **事業継続率を高めるため、創業時だけでなく、事業が軌道に乗るところまで包括的な支援を行う**

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～きめ細やかな包括的支援～



7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
創業前支援	創業に関する基礎知識の習得や課題解決のためのセミナーや講習会、交流会等の実施【大阪産業創造館】	知識習得支援	知識習得支援	知識習得支援	知識習得支援
	各分野の専門家相談を実施【大阪産業創造館】 ＜再掲＞	創業相談	創業相談	創業相談	創業相談
	創業準備活動のための総合的支援スペースの設置【大阪産業創造館】	創業スペースの確保	創業スペースの確保	創業スペースの確保	創業スペースの確保
	ものづくりによる創業をめざす方のため、実験設備を備えた創業支援研究室、開放研究室を設置 ・工業研究所の技術指導、助言【大阪市立工業研究所】	創業支援スペースの提供	創業支援スペースの提供	創業支援スペースの提供	創業支援スペースの提供
	創業の具体化に向けた支援の実施 ・ゼミ、ワークショップ、専門家相談などによるビジネスプランのブラッシュアップ支援 ・資金調達、サプライチェーン構築のためのマッチング支援の実施 ・先輩起業家メンターによる経営ノウハウの習得【大阪産業創造館】	創業準備を支援	創業準備を支援	創業準備を支援	創業準備を支援
	社会人大学院（創造都市研究科アントレプレナーシップ研究専攻）において、ベンチャー起業家・経営者・創業支援人材の育成をめざして、経営に必要な要素を体系的に提供【大阪市立大学】	起業家の養成	起業家の養成	起業家の養成	起業家の養成

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
成長・発展期支援	創業初期の経営課題解決のためのセミナーや講習会、交流会等の実施 【大阪産業創造館】	成長・発展を支援	成長・発展を支援	成長・発展を支援	成長・発展を支援
	各分野の専門家相談を実施【大阪産業創造館】 ＜再掲＞	経営相談	経営相談	経営相談	経営相談
	ものづくり企業向けの技術支援を実施 ・技術相談（企業シーズの把握） ・依頼試験分析（品質・性能試験、成分分析等） ・装置・機器の使用機会の提供 ・受託研究（新製品・新技術の開発、品質向上） 【共同研究も可能】 ・技術者養成（レディメード研修、オーダーメイド研修など） ・職員派遣（講演・技術指導） 【大阪市立工業研究所】＜再掲＞	技術支援	技術支援	技術支援	技術支援
事業承継支援	大阪産業創造館において、相談やセミナーなど、様々なサービス・情報の提供を通じて、中小企業の経営者・後継者の方を対象に、自身と会社にとってより良い事業承継の取り組みが進められるようサポート 【大阪産業創造館】＜再掲＞	事業承継支援	事業承継支援	事業承継支援	事業承継支援

7. 取り組みの方向性

Ⅱ.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

①世界と繋がった「イノベーション・エコシステム」の構築

現状と課題

- 大阪を中心とする関西圏は、交通システムをはじめとする豊富な都市インフラ、巨大な消費市場、アジアとの強い取引関係、大学・研究機関や高付加価値型ものづくり産業の集積など高いポテンシャルを有している
- 本市では、こうした強みを大阪経済の活力創出につなげるため、大阪の中小企業が持つ、高い技術力や独創的なアイデア、挑戦意欲を有する中小企業の挑戦を全力で応援していく必要がある
- また、本社機能の首都圏への移転や企業流出が続く中、地域経済を支え、強化していくためには、高い成長が期待できる革新的な事業を起こしていくことが必要である
- 「日本再興戦略2016」では、「イノベーションの創出・チャレンジ精神にあふれる人材の創出」を鍵となる施策の一つに掲げるなど、世界に通用するベンチャー企業の創出に向けた機運が高まっている
- グローバル経済の激しい競争のもとでは、組織や国境を越えたオープンイノベーション(※)に取り組むことが急務であり、うめきた地区において、官民が連携し、新しい産業・技術、文化・価値を生み出し、関西から世界へ発信する知的創造拠点（ナレッジ・キャピタル）を核としたまちづくりを進めている
- 本市では、その主要施設の一つである「大阪イノベーションハブ(OIH)」において、国内外から人材・情報・資金を呼び込み、それらをつなげることでイノベーションが次々と起こる環境（イノベーション・エコシステム）の構築をめざした取り組みを行っている

※オープンイノベーション…自社技術だけでなく他社等が持つ技術やアイデアを組み合わせ、革新的な商品やビジネスモデルを生み出すこと。

7. 取り組みの方向性

Ⅱ.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

①世界と繋がった「イノベーション・エコシステム」の構築

施策の方向性

- **世界に通用するイノベーションの創出をめざし、関西資源のハブ・世界の窓口としての地位を高めるため、起業家、研究者、大企業、ベンチャーキャピタル(VC)などをつなぎ、イノベーション・エコシステムの構築拠点である「大阪イノベーションハブ(OIH)」の取り組みの機能強化を図る**
- **グローバルイノベーション拠点を活用し、成長著しいアジア市場をはじめ、グローバル市場をターゲットとした起業等を支援する**

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～「イノベーション・エコシステム」の構築～



※イノベーション・エコシステム

生態系（エコシステム）の持続性になぞらえ、大学の技術、シーズ等と社会ニーズをもとに 起業家が事業化に取り組み、メンターやV C等から支援を受けてイノベーション創出を果たすことが持続する状態

※1 メンター…財務や法律といった専門分野で、起業家を支援する指導者や協力者のこと。

※2 IPO…「Initial Public Offering」の略語で、未上場企業が、新規に株式を証券取引所に上場し、投資家に株式を取得させること。

※3 M&A…「Mergers and Acquisitions」の略語で、2つ以上の会社が一つになったり（合併）、ある会社が他の会社を買ったりすること（買収）。

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
人材発掘、イノベーション支援	創業期ベンチャーの成長を推進するため、先輩起業家によるアドバイスや、大企業・シードアクセラレーター（ベンチャー企業を育成する投資家）等との連携機会の提供などを実施【大阪イノベーションハブ】	ベンチャー企業への支援	ベンチャー企業への支援	ベンチャー企業への支援	検証を踏まえ改善・継続
	グローバル志向の起業家を増やすため、事業の立ち上げに必要な基本的なノウハウの提供のほか、シリコンバレーをはじめ海外での実践的研修を受ける機会を提供【大阪イノベーションハブ】	海外ワークショップの開催	海外ワークショップの開催	海外ワークショップの開催	検証を踏まえ改善・継続
	グローバルな事業の創出につながる各種イベントの提供（アイデアソン※1、ハッカソン※2、ピッチイベント※3、大企業とのオープンイノベーションイベントなど）【大阪イノベーションハブ】	各種イベントの実施	各種イベントの実施	各種イベントの実施	検証を踏まえ改善・継続
	大阪イノベーションハブのネットワークの活用や起業家等のメンタリングなど、ビジネスプランをフォローアップできる場所の提供【大阪イノベーションハブ】	場所の提供	場所の提供	場所の提供	検証を踏まえ改善・継続
	大阪市内に事業所のある企業又は個人と連携する大学を対象とし、大学の研究・技術シーズをもとにした企業等との共同研究開発に対して助成するなど、産学連携を推進	産学連携の推進	産学連携の推進	産学連携の推進	検証を踏まえ改善・継続
国際展開情報発信	取組の成果や創出されたプロジェクトのプロモーションの一環として、国際イノベーション会議「Hack Osaka」を開催（基調講演、パネルディスカッション、インターナショナルピッチコンテスト、Startup Show Caseなど）【大阪イノベーションハブ】	国際会議の開催	国際会議の開催	国際会議の開催	検証を踏まえ改善・継続

※1 アイデアソン……「Idea(アイデア)」と「Marathon(マラソン)」を合わせた造語。テーマを定めた上で、チームごとにアイデアを出し合い、それをまとめていくワークショップ。

※2 ハッカソン……「Hack(ハック：『(コンピュータの)プログラミングに取り組む』の意味)」と「Marathon(マラソン)」を合わせた造語。ITエンジニアや関係者が集い、一定期間集中的にプログラムの開発やサービスの考案などの共同作業を行い、その技能やアイデアを競うイベント。

※3 ピッチイベント…短い時間で自社の製品やサービスを紹介する催し。主にベンチャー企業が自社の魅力や将来性を投資家に売り込み、資金を獲得することを目的とする。複数の企業が登壇してプレゼンテーションを競う形式のものは、ピッチコンテストともいう。（「ピッチ＝投げ込む」が語源）

7. 取り組みの方向性

Ⅱ.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

②成長分野におけるリーディング企業・新事業の創出

現状と課題

- ・「日本再興戦略2016」では、「世界最先端の健康立国へ」や「環境エネルギー制約の克服と投資の拡大」を主要な施策の一つとして位置付けており、医薬品・医療機器等の開発・事業化やロボット・センサー技術の介護現場への導入のほか、省エネルギーの推進や水素等の新たなエネルギーシステムの構築などを具体的施策としている
- ・そうした中、大阪・関西には、世界的にも需要の拡大が見込まれるライフ・グリーン分野において、関連する大手企業をはじめ、独自の技術力や商品開発力を持つ中小企業、大学や研究機関が多数集積している
- ・また、本市では、製造業の事業所数が全国の市町村で最多となっており、高度な技術を持つ、多種多様な中小企業が集積している
- ・大阪経済の成長のためには、市域として強みのあるライフ・グリーン分野等において、企業の技術力や製品開発力を最大限活かした新製品・新サービスの事業化の事例を増やし、リーディング企業を創出することが必要である
- ・「関西イノベーション国際戦略総合特区」として地域指定された「大阪駅周辺地区」及び「夢洲・咲洲地区」において、ライフ・グリーン分野のイノベーションを創出する仕組みづくりをめざしている

7. 取り組みの方向性

Ⅱ.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

②成長分野におけるリーディング企業・新事業の創出

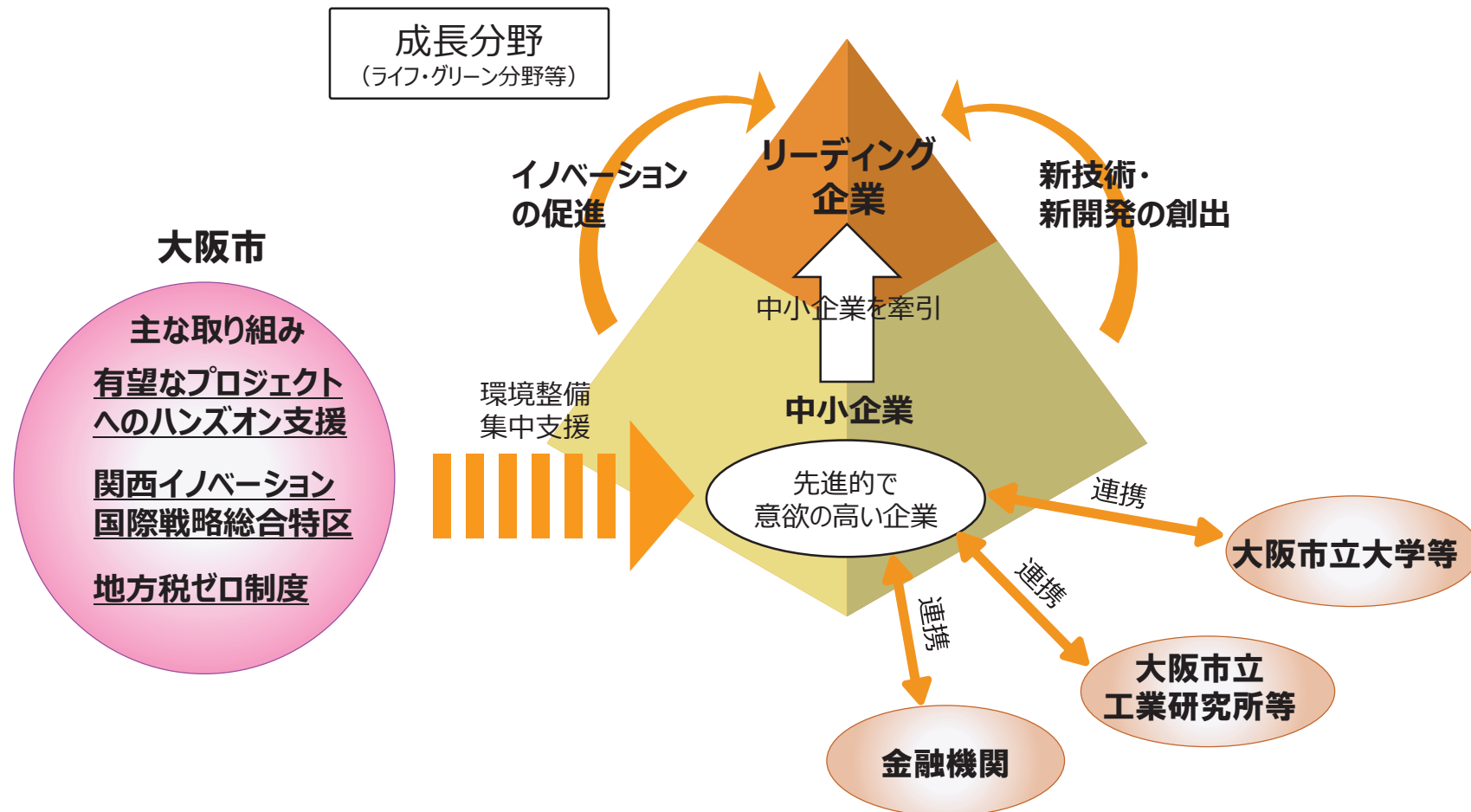
施策の方向性

- **成長が期待される産業分野における先進的で意欲の高い企業の事業化を集中的に支援し、中小企業のイノベーションの促進と成長分野を牽引する企業の育成を図る**
- **大阪発の新技术・新開発の創出に向け、産学官金の連携などにより先端技術開発に取り組む企業を支援する**

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～大阪の中小企業を牽引するリーディング企業・新事業の創出～



7. 取り組みの方向性

具体的取組

施策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
販路の開拓	実現性や成長性等が期待できるプロジェクトを発掘・認定し、認定したプロジェクトに対して、市場投入から販路拡大まで、担当コーディネータが伴走し、各段階の課題に応じたオーダーメイド型の継続的サポートの実施	プロジェクト認定 ハズレ支援	プロジェクト認定 ハズレ支援	プロジェクト認定 ハズレ支援	プロジェクト認定 ハズレ支援
	「介護・福祉・健康分野」や「環境・エネルギー分野」に関する製品・サービスの常設展示場の運営	イギリスセンター の運営 グリーンエコ プラザの運営	イギリスセンター の運営 グリーンエコ プラザの運営	イギリスセンター の運営 グリーンエコ プラザの運営	イギリスセンター の運営 グリーンエコ プラザの運営
	医療機器、病院設備、介護用品、再生医療から医薬品開発までを網羅した医療総合展「メディカル ジャパン」の開催協力及びブース出展により、関西の産業ポテンシャルや先進的・革新的な研究等の紹介、医療機器分野への新規参入に向けた個別相談、大学等の研究成果と企業のマッチングを目的としたセミナーなどを実施【関西広域連合】	「メディカル ジャパン」への ブース出展	「メディカル ジャパン」への ブース出展	「メディカル ジャパン」への ブース出展	「メディカル ジャパン」への ブース出展
大学・研究機関等との連携	環境・エネルギー関連やライフサイエンス関連等の分野において、産学官の連携により、新産業の創出を促す技術革新につながるプロジェクト研究を推進【大阪市立工業研究所】	プロジェクト 研究の推進	プロジェクト 研究の推進	プロジェクト 研究の推進	プロジェクト 研究の推進
	ものづくり企業の技術開発を支援するため、国内外の研究機関や金融機関などと連携し、共同研究やシンポジウム・展示会等を実施【大阪市立工業研究所】	関係機関 との連携	関係機関 との連携	関係機関 との連携	関係機関 との連携
	ものづくり医療コンソーシアムと連携し、大学病院等の場を活用して、病院のニーズを集め、周辺機器等のニッチな分野で新商品・サービスの開発を支援【大阪市立大学】	新商品の開発	新商品の開発	新商品の開発	新商品の開発
	「人工光合成研究センター」や「健康科学イノベーションセンター」等において、企業との共同研究等を実施し、技術革新や新商品の開発等を推進【大阪市立大学】	企業との共同 研究の実施	企業との共同 研究の実施	企業との共同 研究の実施	企業との共同 研究の実施

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
大学・研究機関等との連携	健康・予防医療分野における研究開発拠点「健康・予防医療ラボトリー」（阿倍野区）において、企業との共同研究プロジェクトや製品開発等を実施【大阪市立大学】	支援ハブの提供	支援ハブの提供	支援ハブの提供	支援ハブの提供
研究開発、商品・サービス開発	製品の開発・改良、製造プロセスや品質管理上の問題など、工業技術に関する質問や相談に対して、適切なアドバイスを実施【大阪市立工業研究所】	技術相談の実施	技術相談の実施	技術相談の実施	技術相談の実施
	企業から依頼を受けた試料・原材料・製品等のサンプルについて、品質・性能試験・成分分析などを実施【大阪市立工業研究所】	依頼試験・分析サービスの実施	依頼試験・分析サービスの実施	依頼試験・分析サービスの実施	依頼試験・分析サービスの実施
	一定の使用技術と十分な経験を有する利用者に対して、工業研究所が保有する研究機器・装置の使用機会を提供【大阪市立工業研究所】	機器・装置使用サービスの実施	機器・装置使用サービスの実施	機器・装置使用サービスの実施	機器・装置使用サービスの実施
	企業からの依頼に基づく研究を行い、迅速な技術移転、技術開発、製品開発を推進【大阪市立工業研究所】	受託研究の実施	受託研究の実施	受託研究の実施	受託研究の実施
	蓄電デバイスの作製・評価を行う「電池開発評価センター」やLED製品の評価を行う「次世代光デバイス評価支援センター」において、環境・新エネルギー関連の技術開発を支援【大阪市立工業研究所】	センターでの開発支援	センターでの開発支援	センターでの開発支援	センターでの開発支援
	大阪・関西が強みを有している電池産業分野において、市工研と府産技研で蓄積してきた技術力を結集し、様々な用途に応用可能な「シート型全固体電池」の研究開発を推進【大阪市立工業研究所】		製品技術開発	製品技術開発	製品技術開発
	大阪市立工業研究所と大阪府立産業技術総合研究所の統合による支援機能強化＜再掲＞	統合検討	統合・機能強化		

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
研究開発、 商品・サービス開発	産業界への技術移転の推進に向け、産業創造館等と連携し、「バイオ・医療」「環境・エネルギー」等に関する新技術開発・シーズを大学教員により発表する「ニューテクフェア」の開催【大阪市立大学】	研究成果 の発表	研究成果 の発表	研究成果 の発表	研究成果 の発表
	次世代エネルギー開発研究（人工光合成）や健康科学研究等の分野での研究を重点的に実施し、企業の研究開発等に資するシーズを提供【大阪市立大学】	シーズの提供	シーズの提供	シーズの提供	シーズの提供
	ものづくり企業の医療機器分野への参入に向けた、生産・管理、販売戦略など、事業化に向けた様々なステージにおける相談事業を実施【関西広域連合】	医療機器 相談の実施	医療機器 相談の実施	医療機器 相談の実施	医療機器 相談の実施
	関西が高い産業ポテンシャルを有する水素・燃料電池関連等のグリーン分野において、実用化をめざす大学・研究機関等の研究成果発表や個別面談・交流会による域内企業とのマッチングを通じて、産学連携による製品開発等を促進【関西広域連合】	フォーラム の実施	フォーラム の実施	フォーラム の実施	フォーラム の実施
	広域連合の域内公設試において広域的な連携を図ることにより、域内企業における公設試の利便性を向上【関西広域連合】 ・保有機器や技術シーズ等の情報発信、公設試間の人材交流や研究員の知識・技術向上を図るための共同研究会を実施など	域内公設試 の情報発信 共同研究会 の実施	域内公設試 の情報発信 共同研究会 の実施	域内公設試 の情報発信 共同研究会 の実施	域内公設試 の情報発信 共同研究会 の実施
	新エネルギーやライフサイエンスに関連する先進的な事業を行う企業が特区区域に進出する場合の特例制度（地方税ゼロ制度）の推進	制度周知	制度周知		
特区制度等の活用	関西イノベーション国際戦略総合特区を活用して、大阪駅周辺及び夢洲・咲洲地区において、ライフ・グリーン分野における各種支援措置等を実施	関西イノベーション 国際戦略総合 特区の活用	関西イノベーション 国際戦略総合 特区の活用	関西イノベーション 国際戦略総合 特区の活用	関西イノベーション 国際戦略総合 特区の活用

7. 取り組みの方向性

Ⅱ.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

③大阪の強みを活かした課題解決型イノベーションの創出

現状と課題

- 人口減少・少子高齢化の更なる進展により、医療・介護分野をはじめ様々な社会経済構造上の課題等が複雑化・顕在化する中、それらの解決に向けた取り組みを、潜在成長力を有するビジネス分野として捉え、挑戦する企業や人材を支援する必要がある
- IT技術の目覚ましい発展やインターネットによるネットワーク化の進展など、ITによる社会変革が急速に進む中、IoT(※1)は、将来の社会全体に大きな影響をもたらすものとして、大きな注目を集めている
- 「ロボット新戦略（2015.1策定）」では、IoT時代のロボットで世界をリードすることを柱の一つとしているほか、「日本再興戦略2016」では、IoT、ビッグデータ(※2)、AI(※3)等のコア技術の活用により、社会的課題を解決し、新たなビジネスを創出するとしている
- 本市には、IoTやロボット製造業に関連する技術を有する製造業の事業所が多く存在しており、そうした強みを大阪経済の活力創出につなげていく必要がある
- デザイン活用等により、商品・サービスの特性や優位性、企業イメージをアピールし、ヒット商品を輩出して販路拡大に成功した企業がある一方、優れた技術力やアイデアを持ちながらも競争力強化が図れていない企業も多数存在している

※1 IoT…「Internet of Things」の略語で、様々なモノがインターネットに接続され、情報交換することにより相互に制御する仕組み。

※2 ビッグデータ…市販されているデータベース管理ツールや従来のデータ処理アプリケーションで処理することが困難なほど巨大で複雑なデータ集合の集積物。ICTの進展により、データが生成・収集・蓄積等されることが可能・容易になってきており、異変の察知や近未来の予測等を通じ、利用者個々のニーズに即したサービスの提供、業務運営の効率化や新産業の創出等が可能となる点に活用の意義があるものと考えられる。

※3 AI…「Artificial Intelligence」の略語で、日本語では「人工知能」と訳されている。

7. 取り組みの方向性

Ⅱ.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

③大阪の強みを活かした課題解決型イノベーションの創出

施策の方向性

- IoTやロボットテクノロジー(RT)等を活かして、人口減少・少子高齢化をはじめとする社会構造の変化等に伴う課題解決に貢献する新たな製品・サービスの創出を支援する
- 大阪が強みを持つクリエイティブ・デザイン関連企業の力を活かし、ものづくり企業をはじめとする異業種企業との協働により、価格競争から離れ、製品の差別化や顧客満足度など異なる次元で勝負できる、高付加価値な製品・サービスの創出を支援する
- 本市が保有する様々なデータを新たな事業の創出に役立てるため、「大阪市ICT戦略」の取り組みの中で、企業等と連携し行政オープンデータ^(※)の活用方策の検討を進める

※オープンデータ…政府や自治体などの公共機関が保有する各種行政情報を、商用利用可能・2次利用可能で、かつ機械判読にも適したデータ形式にしたもの。

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～IoTやロボットテクノロジー等を活用した新製品・サービスの創出～

**IoT、ビッグデータ、AI、ロボットテクノロジー等のコア技術を活用して、
様々な分野における技術革新・ビジネスモデルへと結びつけ、
社会構造の変化等に伴う課題解決に貢献する新たな製品・サービスを創出**

大阪市の強み

- ・高い技術力を持つ多種多様な製造業の集積
- ・特に、ロボット分野との関連が深い製造業が集積

IoT等に対する国の考え方

- ・IoT、ビッグデータ、人工知能（AI）、ロボット等の技術革新が急速に進展。これらのコア技術は、全ての産業における革新のための共通の基盤技術

社会構造の変化等に伴う課題

- ・人口減少・少子高齢化に伴い、生産年齢人口の減少による人手不足や、総需要の減少、地方経済・コミュニティの疲弊などの問題が顕在化

＜IoT・ロボットテクノロジー等を活用した事例＞（出典：日本経済再生本部 第2回「未来投資に向けた官民対話」配付資料）

インフラ・災害対応・建設分野



ドローンによる高精度測量等により建設作業を効率化



人間が近寄れない災害現場の状況を調査するロボット

介護分野



抱え上げる際の腰への負担を軽減するロボット



「家族目線」で家族や子供の表情などの様子を遠隔で確認するシステム

ものづくり・サービス分野



汎用的かつ小回りの利く双腕ロボット



ロボットを活用した物流倉庫の自動化

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
販路の開拓	実現性や成長性等が期待できるプロジェクトを発掘・認定し、認定したプロジェクトに対して、市場投入から販路拡大まで、担当コーディネータが伴走し、各段階の課題に応じたオーダーメイド型の継続的サポートの実施＜再掲＞	プロジェクト認定 ハズレ支援	プロジェクト認定 ハズレ支援	プロジェクト認定 ハズレ支援	プロジェクト認定 ハズレ支援
創業・起業支援	IoT・RT等を活用したビジネスの新規事業の創出を図るため、専任コーディネータが、事業化にかかる課題解決、様々なニーズとのマッチング、販路拡大など、創業までを伴走支援【ソフト産業プラザ】	各種サポート の実施	各種サポート の実施	各種サポート の実施	検証を踏まえ 改善・継続
	IoT・RT等を活用したビジネスにおける創業前・創業期の企業を育成するため、インキュベーションマネージャーによるビジネスコーディネータやオフィス等を低料金で提供【ソフト産業プラザ】	各種サポート の実施	各種サポート の実施	各種サポート の実施	各種サポート の実施
	創業間もないデザイナーの育成を図るため、インキュベーションオフィスの提供やセミナーの開催、常駐スタッフによる各種サポートを実施【大阪デザイン振興プラザ】	各種サポート の実施	各種サポート の実施	各種サポート の実施	各種サポート の実施
人材の育成	IoT・RT等を活用したビジネス分野における人材育成を図るため、関連する企業・個人を対象に、同分野に関するセミナー、ワークショップを実施【ソフト産業プラザ】	セミナー、 ワークショップ等 の実施	セミナー、 ワークショップ等 の実施	セミナー、 ワークショップ等 の実施	セミナー、 ワークショップ等 の実施
	デザインビジネスにおける人材育成を図るため、デザイナーや関連企業を対象に、同分野に関するセミナーや展示会等を実施【大阪デザイン振興プラザ】	セミナー、 展示会等 の開催	セミナー、 展示会等 の開催	セミナー、 展示会等 の開催	セミナー、 展示会等 の開催
	新たな製品・サービス開発など、自ら新規事業を生み出すプロデューサー人材を育成するため、クリエイターを対象に、セミナーやワークショップ等を実施【クリエイティブネットワークセンター大阪（メビック扇町）】	セミナー、 ワークショップ等 の実施	セミナー、 ワークショップ等 の実施	セミナー、 ワークショップ等 の実施	セミナー、 ワークショップ等 の実施

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
研究開発、 商品・サービス開発	製品の開発・改良、製造プロセスや品質管理上の問題など、工業技術に関する質問や相談に対して、適切なアドバイスを実施【大阪市立工業研究所】＜再掲＞	技術相談の実施	技術相談の実施	技術相談の実施	技術相談の実施
	企業から依頼を受けた試料・原材料・製品等のサンプルについて、品質・性能試験・成分分析などを実施【大阪市立工業研究所】＜再掲＞	依頼試験・分析サービスの実施	依頼試験・分析サービスの実施	依頼試験・分析サービスの実施	依頼試験・分析サービスの実施
	一定の使用技術と十分な経験を有する利用者に対して、工業研究所が保有する研究機器・装置の使用機会を提供【大阪市立工業研究所】＜再掲＞	機器・装置使用サービスの実施	機器・装置使用サービスの実施	機器・装置使用サービスの実施	機器・装置使用サービスの実施
	企業からの依頼に基づく研究を行い、迅速な技術移転、技術開発、製品開発を推進【大阪市立工業研究所】＜再掲＞	受託研究の実施	受託研究の実施	受託研究の実施	受託研究の実施
	行政課題・都市課題解決を通じた大阪の成長への貢献を図るため、大学が有する知見の活用やシンクタンク機能を発揮【大阪市立大学】	地域課題解決の促進	地域課題解決の促進	地域課題解決の促進	地域課題解決の促進
	新製品の開発や製造技術の刷新など、中小企業が抱える様々な課題を解決するため、中小企業がWEBで気軽に技術相談できる「ホームドクター制度」を設置【大阪市立大学】	技術相談の実施	技術相談の実施	技術相談の実施	技術相談の実施
	産学官連携コーディネーターを設定し、共同研究や受託研究、技術相談・技術指導など、中小企業の技術相談に対応【大阪市立大学】	技術相談の実施	技術相談の実施	技術相談の実施	技術相談の実施

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
研究開発、 商品・サービス開発	クリエイター同士やものづくり企業等の異業種企業の協働を促進し、高付加価値な製品・サービスの創出を図るため、ビジネスマッチング等を実施【クリエイティブネットワークセンター大阪（メビック扇町）】	マッチング等の実施	マッチング等の実施	マッチング等の実施	マッチング等の実施
	新たなビジネス創出につなげるため、クリエイターとものづくり企業等の異業種企業を対象に、イベント等を通じて、クリエイター同士やクリエイターと企業とのネットワーク構築を促進【クリエイティブネットワークセンター大阪（メビック扇町）】	ネットワークの構築	ネットワークの構築	ネットワークの構築	ネットワークの構築
	行政課題の解決・市民サービスの向上を図るため、企業等と連携をしながら、行政オープンデータ活用にかかる方策を検討	活用方策の検討	活用方策の検討	活用方策の検討	活用方策の検討
	IoT・RT等を活用した新たな製品・サービスを創出するため、IoT・RT関連ビジネスの社会実装に向けた実証実験を支援		実証実験の支援	実証実験の支援	実証実験の支援
情報発信	IoT・RT等を活用したビジネスマインドを醸成するため、IoT・RT等を活用した技術やサービスによる将来のビジネスの可能性などを展示会への出展等を通じて広く企業へ周知【ソフト産業プラザ】	展示会等への出展	展示会等への出展	展示会等への出展	検証を踏まえ改善・継続
	大阪で活躍するクリエイターのプロモーションや、クリエイター同士やクリエイターと企業の協働プロジェクト創出につなげるため、WEBや冊子により情報発信【クリエイティブネットワークセンター大阪（メビック扇町）】	WEB等による情報発信	WEB等による情報発信	WEB等による情報発信	WEB等による情報発信

7. 取り組みの方向性

Ⅱ.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

④イノベーションを生み出すビジネス環境整備

現状と課題

- ・都市間競争が激化する中、企業の成長や大阪での再投資を促す産業振興策の充実とともに、特区制度等を活用し、ライフ・グリーンをはじめとする成長分野の更なる企業集積やイノベーション拠点の形成など、大阪の強みを活かした魅力的なビジネス環境の整備に取り組む必要がある
- ・姉妹都市^(※1)やビジネスパートナー都市^(※2)など本市が有する海外ネットワークを最大限活用し、大阪の技術や産業など、あらゆる大阪の強みをトップセールス等により国内外へ積極的にアピールすることにより、大阪への投資や中小企業等の国際ビジネス交流をより一層促進させる必要がある

※1 姉妹都市…市民や企業、各種団体など多様な主体が、経済・技術・学術・文化・スポーツなど幅広い分野で交流を推進することを目的とした都市提携。

〔都市名(8都市)〕：サンフランシスコ(アメリカ)、サンパウロ(ブラジル)、シカゴ(アメリカ)、上海(中国)、メルボルン(オーストラリア)、サンクト・ペテルブルグ(ロシア)、ミラノ(イタリア)、ハンブルク(ドイツ)

※2 ビジネスパートナー都市…成長を続けるアジア太平洋地域との経済ネットワークを構築し、経済交流を民間レベルで促進するため、大阪市が1988年から進めている都市提携。

〔提携先(13都市)〕：香港(中国)、シンガポール、バンコク(タイ)、クアラルンプール(マレーシア)、マニラ(フィリピン)、ジャカルタ(インドネシア)、ソウル(韓国)、上海(中国)、ホーチミン・シティ(ベトナム)、ムンバイ(インド)、メルボルン(オーストラリア)、天津(中国)、オークランド(ニュージーランド)〕

7. 取り組みの方向性

Ⅱ.イノベーションが次々と生まれる好循環づくり

④イノベーションを生み出すビジネス環境整備

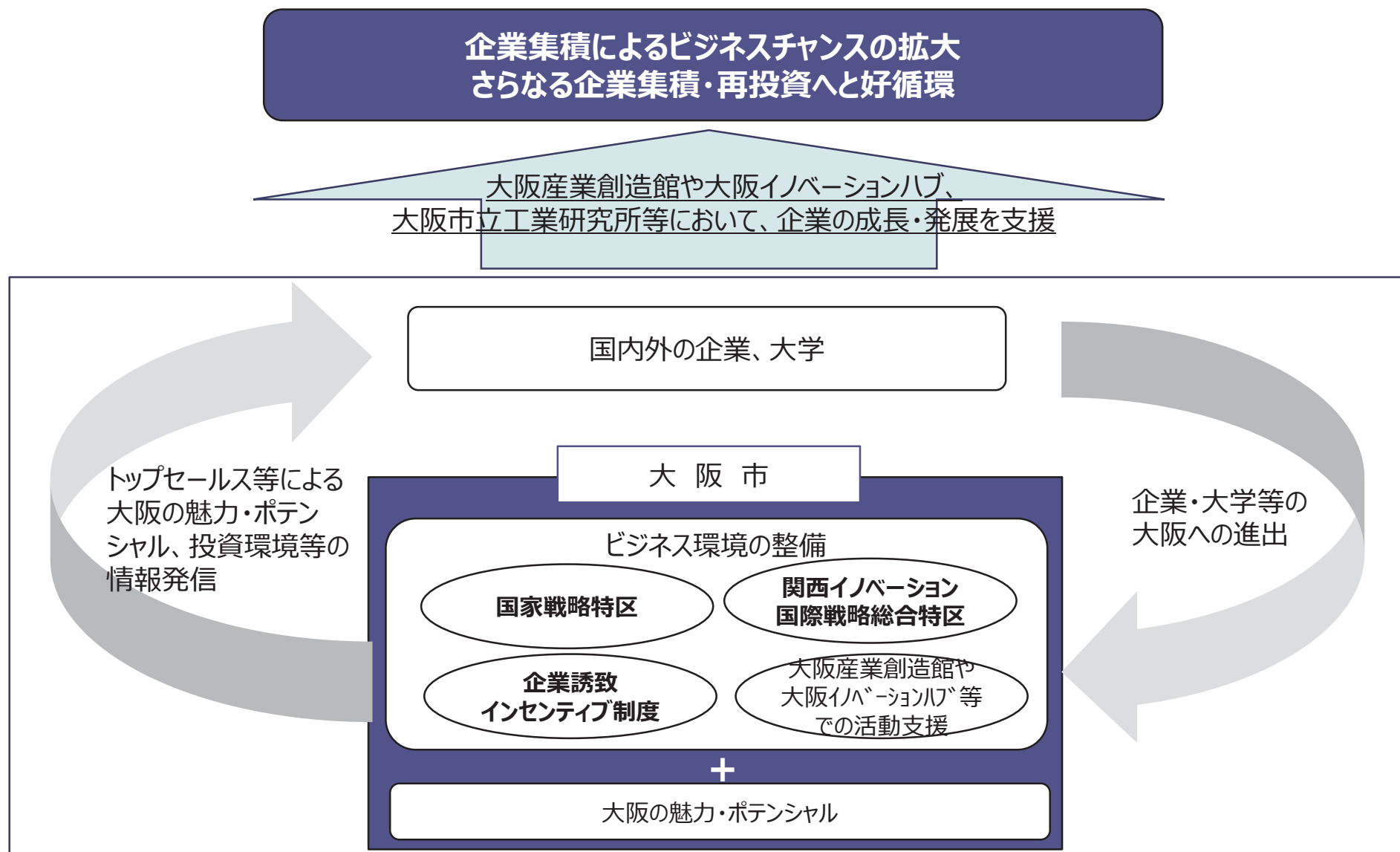
施策の方向性

- **特区制度を活用する大阪独自の取り組みの推進や企業等進出支援などにより、都市間競争力を強化し、企業集積や研究開発の促進など、イノベーションが創出される環境整備を図る**
- **本市海外ネットワークの強化・発展を図るとともに、当該ネットワークを戦略的に活用し、現地セミナーなどを通じて、ライフ・グリーン分野等における大阪の強みを海外へ効果的に発信するほか、ミッション団の派遣・受入れなどを通じて、投資や国際ビジネス交流の一層の促進に取り組む**

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～ビジネス環境の整備等を図り、その魅力をトップセールス等により強力に発信～



7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
情報発信	大阪が持つバイオやグリーン等の強みを広く海外に発信するため、姉妹都市等とのネットワークを戦略的に活用し、表敬訪問やプロモーションセミナーなどを通じた市長等によるトップセールスを実施	トップセールス等の実施	トップセールス等の実施	トップセールス等の実施	トップセールス等の実施
	大阪府・大阪商工会議所と組織する「大阪外国企業誘致センター（O-BIC）」等と連携するなど、セミナーやウェブサイト等により大阪の投資環境などの関連情報を発信	情報発信	情報発信	情報発信	情報発信
企業等進出支援	イノベーションやベンチャー企業等の成長を生み出す民間のプラットフォーム整備を立地助成により支援	制度検討	制度周知・支援		
	投資有望企業等の情報収集やアプローチを実施するとともに、大阪への進出を検討する企業の相談窓口の運営や、大阪進出準備のための無料オフィスの提供、土地物件情報の提供など、進出に必要なサポートを実施	企業等の進出支援	企業等の進出支援	企業等の進出支援	検証を踏まえ改善・継続
	新エネルギーやライフサイエンスに関連する先進的な事業を行う企業が特区区域に進出する場合の特例制度（地方税ゼロ制度）の推進＜再掲＞	制度周知・支援	制度周知・支援		
特区制度等の活用	国家戦略特区を活用して、健康・医療等の国際的イノベーション拠点の形成とチャレンジングな人材の集まるビジネス環境を整備	国家戦略特区の活用	国家戦略特区の活用	国家戦略特区の活用	国家戦略特区の活用
	関西イノベーション国際戦略総合特区を活用して、大阪駅周辺及び夢洲・咲洲地区において、ライフ・グリーン分野における各種支援措置等を実施＜再掲＞	関西イノベーション国際戦略総合特区の活用	関西イノベーション国際戦略総合特区の活用	関西イノベーション国際戦略総合特区の活用	関西イノベーション国際戦略総合特区の活用

7. 取り組みの方向性

Ⅲ. 観光地域まちづくりによる交流人口・ビジネスマーケットの拡大と 新たなビジネスチャンスの創出

①戦略的なMICE誘致

現状と課題

- MICEは、一般的な観光とは異なり、企業・産業活動や研究・学会活動と関連していることが多いため、ビジネス・イノベーション機会の創造、地域への経済効果や都市の競争力向上が見込まれる
- 大阪府・市は、国が日本のMICE誘致競争を牽引できる実力ある都市の育成を狙う「グローバルMICE都市」の一つとして選定されている
- 都市規模でのMICE機能の整理・集約が十分でないため、ポテンシャルを活かしきれていない
- 大阪に集積する産業分野を活かした具体的な誘致を進めるための基本的方針を取りまとめ、戦略的にMICE誘致に取り組む必要がある

7. 取り組みの方向性

Ⅲ. 観光地域まちづくりによる交流人口・ビジネスマーケットの拡大と 新たなビジネスチャンスの創出

① 戦略的なMICE誘致

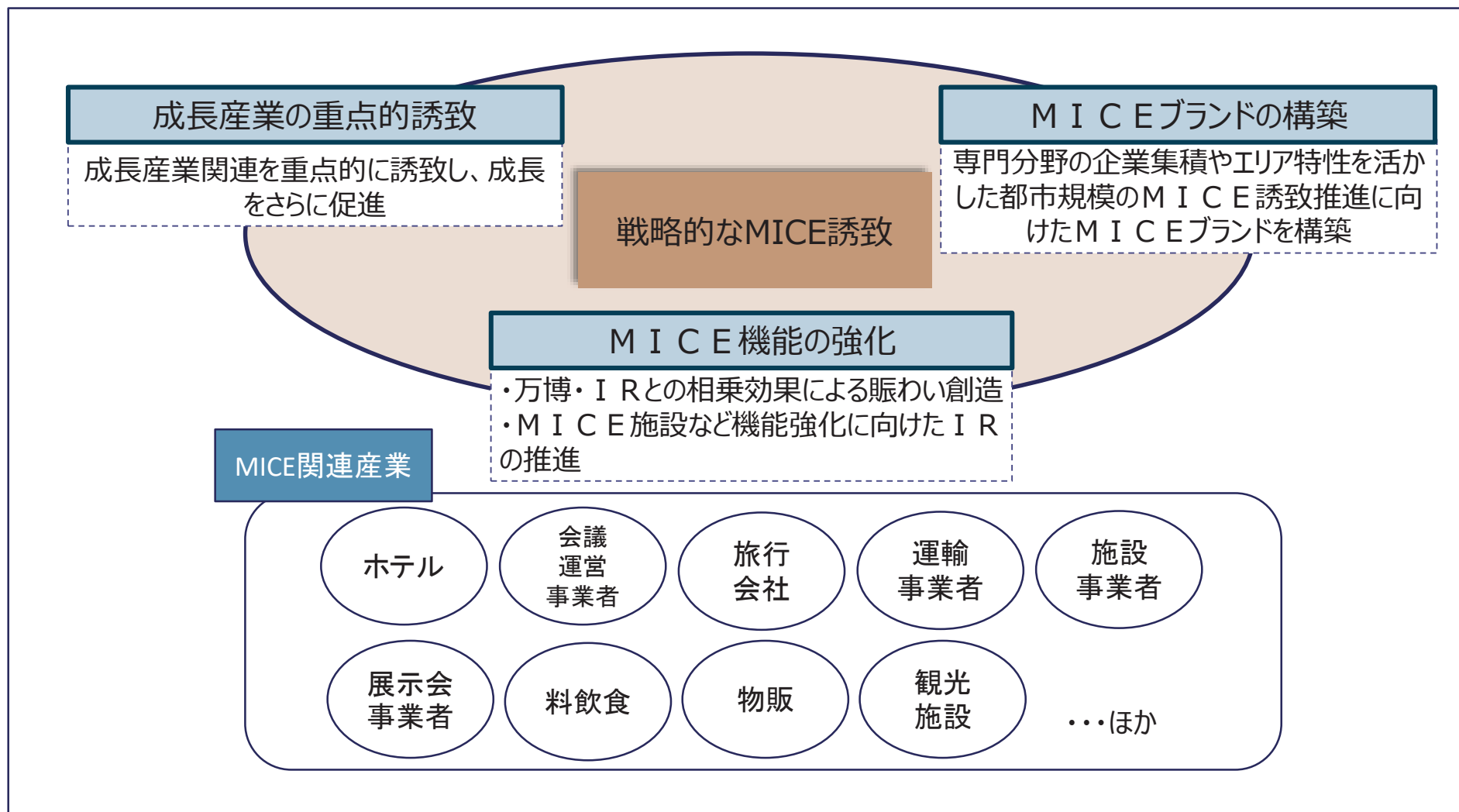
施策の方向性

- **MICE開催を通じた観光消費の拡大、大阪に集積する産業分野を活かしたビジネスやイノベーションの機会を創出するため、具体的な誘致を進めるための基本的な方針を策定するとともに、万国博覧会の誘致や新たな観光拠点形成などMICE機能の強化を図り、経済界や関係機関と連携して戦略的にMICE誘致を推進する**

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～MICE誘致により、観光消費の拡大とビジネス・イノベーション機会を創出～



※MICE（マイス）…企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行）（Incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、展示会・見本市、イベント（Exhibition/Event）の頭文字のことであり、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
MICE誘致の推進	官民が一体となって、ターゲット等を明確にした方針に基づき、戦略的にMICE誘致を展開するとともに、大阪におけるMICE受入体制の充実を図るなど、MICE誘致を推進 取組例)「第14回国連犯罪防止・刑事司法会議（コンGRES）」の誘致（2020〔平成32〕年日本開催）	・官民一体の誘致体制の構築 ・MICE推進方針とりまとめ	戦略的なMICE誘致 ・方針に基づく誘致活動の展開 ・統合型リゾートも視野に入れたMICE受入体制の充実		
	意欲と潜在力を持った中小企業に対して、より精度の高い商談機会を提供するため、今後の継続開催が期待される新規展示会の誘致助成を実施＜再掲＞	制度創設・実施	制度拡充・実施	制度拡充・実施	検証を踏まえ改善・継続
	夢洲において、MICE機能や国際的なエンターテインメント機能等を備えた統合型リゾート（IR）（※）の誘致など、民間の創意・工夫や意見を取り入れながら、国際観光拠点を形成	夢洲まちづくり構想（案）策定	夢洲まちづくり構想推進 大阪IR構想策定 IR区域認定申請・事業者選定 等		
	国内外から多くの集客が見込まれる国際的なイベントである万国博覧会を2025年に夢洲で開催し、IRとの相乗効果による賑わい創造をめざす	基本構想の策定	構想策定	開催地決定	開催準備作業
	大規模見本市・展示会等の誘致により、交流人口・ビジネスマーケットの拡大と新たなビジネスチャンスの創出を図るため、会場となる施設（インテックス大阪等）の機能維持・向上を実施	施設の機能維持・向上	施設の機能維持・向上	施設の機能維持・向上	施設の機能維持・向上

※統合型リゾート(IR)…一般的に、会議・展示施設、ホテル、ショッピングモール、レストラン、劇場、アミューズメントパーク、カジノ等が一体となった複合観光集客施設とされ、IRとはIntegrated Resortの略語。

7. 取り組みの方向性

Ⅲ. 観光地域まちづくりによる交流人口・ビジネスマーケットの拡大と 新たなビジネスチャンスの創出

②戦略的な観光地域まちづくりの推進

現状と課題

- ・ 訪日外国人旅行者数は、近年、増加の一途を辿っており、2015年は大阪府を訪れる外国人旅行者数は過去最高で、大阪への訪問率も増加傾向にある
- ・ 「日本再興戦略2016」では、観光を地方創生の切り札、GDP600兆円達成に向けた成長戦略の柱としており、今後、訪日外国人旅行者数を2020年に4,000万人（2016年〔速報〕：2,404万人）、訪日外国人旅行消費額を2020年に8兆円（2016年〔速報〕：3.7兆円）とする目標を掲げている
- ・ 観光に関連する産業は、旅行業、宿泊業、運輸業、観光施設業に留まらず、非常に裾野が広く、他産業への波及効果が大きい
- ・ 来阪外国人旅行者数の増加は、これまでの官民あがての観光振興の取り組みの一つの成果であるが、ビザの緩和や円安、LCCの増便などの要因が重なったことも大きい
- ・ 現在、観光は大阪経済のけん引役であるが、観光需要を一過性のものにせず、「ラグビーワールドカップ2019」、「2020年東京オリンピック・パラリンピック」、「関西ワールドマスタースゲームズ2021」の3大スポーツイベントの開催も好機として、今後も観光消費額を伸ばし、経済効果を高め、観光を大阪の新たな基幹産業としていくためには、リピーターとなりうる個人旅行者や、滞在日数が長く1人あたり旅行消費額が多い欧米等からの旅行者の取り込みが求められる

7. 取り組みの方向性

Ⅲ. 観光地域まちづくりによる交流人口・ビジネスマーケットの拡大と 新たなビジネスチャンスの創出

②戦略的な観光地域まちづくりの推進

施策の方向性

- **国内外の個人旅行者に大阪の本当の魅力を訴求することでリピーターを獲得し、観光消費の拡大をめざす**
- **大阪版DMO_(※)としての大阪観光局の機能強化や民間連携プラットフォーム等との協働により、エリアブランドの向上、大阪の魅力の創造・発掘による商品化、観光客の受入環境整備、戦略的なプロモーション・マーケティングを実施するなど、戦略的な観光地域まちづくりによる交流人口・ビジネスマーケットの拡大及びビジネスチャンスの創出をめざす**

※DMO…「Destination Marketing／Management Organization」の略語で、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを行う組織・機能。マーケティングに基づく観光戦略を策定・推進するとともに、地域内の幅広い関係者との合意形成などの調整機能を備える。

7. 取り組みの方向性

取り組みのイメージ

～観光を大阪の新たな基幹産業へ～

○大阪版DMOとしての大阪観光局の機能強化

大阪観光局事業

- 国内外への観光プロモーション
- MICE誘致
- 情報発信
- 観光魅力創造とインフラ推進 など

大阪観光局の
機能強化

大阪観光局 = 大阪版DMO

大阪版DMOとしての機能強化

マーケティングの
機能向上

地域と連携した
MICE事業の推進

ワンストップ化による
観光案内機能強化

情報ネットワークの
一元化

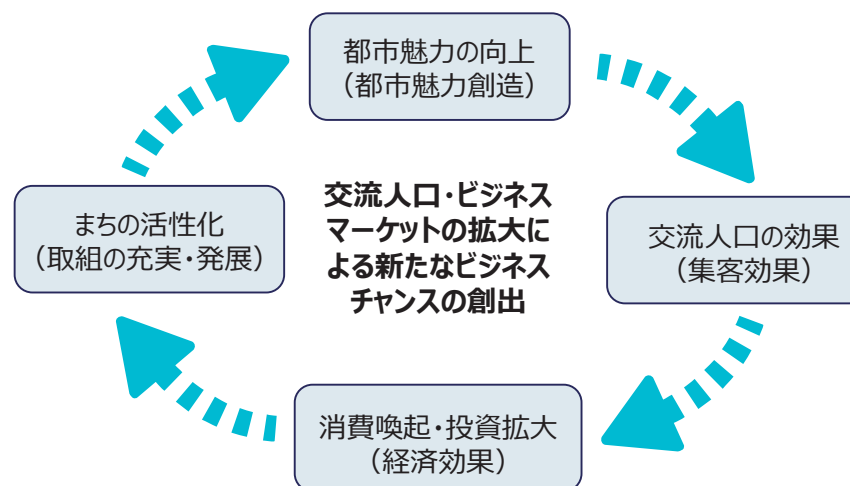
+

既存事業

観光を大阪の新たな基幹産業へ

○都市魅力創造の好循環につながる施策展開

- ・都市魅力の向上を図り、国内外の個人旅行者に大阪の魅力を発信することにより、交流人口・ビジネスマーケットを拡大
- ・その機会を活かして、新たなビジネスチャンスを創出



※「観光の基幹産業化」とは…

- 交流人口の拡大に向けて、単に集客数の増加を求めるのではなく、より観光消費拡大が期待できる層の集客を図ること
- 交流人口の拡大や観光消費金額の増加による市場拡大の効果を、市内（中小）企業の事業活動と結びつけ、取引機会の増加を図ること

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
交流人口・ビジネスマーケットの拡大 （観光マーケティング・リサーチの強化）	「大阪版DMO」として、これまでの大阪観光局の取り組みに加え、マーケティング機能の向上やDMO戦略の策定、地域と一体となった観光地域づくり等、大阪の観光振興の司令塔としての役割を果たすための機能強化を実施	・大阪版DMO構築 ・大阪版DMO戦略の策定	大阪版DMO戦略に沿ったDMO事業の試行実施	大阪版DMO戦略の本格実施	大阪版DMO戦略に基づくDMO事業体制の確立
交流人口・ビジネスマーケットの拡大（エリアブランド向上）	地域自らが行う観光地域まちづくりの仕組みである「大阪市版TID（Tourism Improvement District：観光産業改善地区）」の構築をめざし、モデル創出に向けた調査を実施	モデル創出に向けた事前検討	モデル創出に向けた事前調査	モデル実施計画の策定	実証実験（モデル事業）
交流人口・ビジネスマーケットの拡大 （世界第一級の文化・観光拠点形成・発信）	「水と光の首都大阪」の実現をめざし、水の回廊を船が行き交い、内外の人々が水辺に集い憩う水都大阪の修景づくり、水辺の魅力創出、「大阪・光の饗宴」の充実に取り組むなど水と光のまちづくりを推進	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施
	大阪城・森之宮・大手前地区における歴史拠点の創出に向けた取り組みを推進	豊臣石垣公開施設の整備			
	・豊臣期に築かれた初代大坂城の石垣を掘り起し、公開する施設を整備	文化財の整備・活用方針検討		文化財の整備・活用計画策定	
	・特別史跡大坂城跡保存管理計画を推進し、文化財を整備・活用	日本遺産登録検討・申請	日本遺産（大坂の陣）事業の展開・推進		
	・大坂城をはじめ大坂の陣ゆかりの地を日本遺産として登録				
	大阪城公園の世界的観光拠点化に向けて、2015（平成27）年度に導入した大阪城公園PMO事業※を推進し、民間活力を活用した公園の新たな魅力創出を推進	PMO事業の展開・推進 （既存施設の改修、新たな施設の整備、新たなにぎわいづくり、一体的な管理運営等）			
中之島に整備予定の新美術館については、大阪市が所蔵する第一級のコレクションを活用して、市立美術館や東洋陶磁美術館とは異なる新たな魅力にあふれる美術館として、2021（平成33）年度の開館をめざして整備	設計競技	基本設計・実施設計		工事（～2021年度）	
	運営型PFIスキーム検討・導入				
	コレクションの魅力向上（開館準備業務）				

※PMO…「Park Management Organization」の略語で、公園全体をマネジメントする民主導の組織のこと。

7. 取り組みの方向性

具体的取組

施 策	取組内容	推進スケジュール			
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
交流人口・ビジネスマーケットの拡大 （世界第一級の文化・観光拠点形成・発信）	天王寺公園・動物園を核に、周辺地域と連携し、観光・都市魅力資源を活かした天王寺・阿倍野地区の魅力発信・集客促進に取り組み、地区全体の集客力強化とブランド力向上を推進	地区内の観光施設等との連携強化、試行取組み			取組方針検討、実施体制構築
			来訪者動向等の調査・分析		
	天王寺公園・動物園において、ハード・ソフト両面からの魅力向上に取り組み、公園・動物園を核に地区全体の集客力強化とブランド力向上を推進	民間活力導入エリア（エントランスエリア等）における賑わい創出事業の展開・推進			
		動物園サービス施設等への民間活力導入検討	事業者選定	事業推進 （民間事業者による施設整備等）	
交流人口・ビジネスマーケットの拡大 （国際的なスポーツイベントの開催）	大阪のスポーツ都市としてのブランド力を高めるため、注目度の高い国際的なスポーツイベントや合宿を誘致	事業スキーム検討	事業実施	事業実施	事業実施
交流人口・ビジネスマーケットの拡大 （スポーツ都市大阪の魅力発信）	大阪マラソンの魅力向上に向け、世界トップレベルの市民マラソンをめざすためのさらなる魅力づくりに取り組むとともに、大会の国際化を推進	第6回大会実施	第7回大会実施 プロポーザル（第8回・第9回大会）	第8回大会実施	第9回大会実施 プロポーザル（第10回・第11回大会）
交流人口・ビジネスマーケットの拡大 （機運醸成イベントの開催）	障がいのある人もない人も誰もが楽しめる大規模なスポーツイベントの開催などによる機運醸成 また、「関西ワールドマ스터ズゲームズ2021」開催に向けて、大規模なスポーツ大会の開催時に合わせて、一般参加型のスポーツイベントの開催による機運醸成	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施
交流人口・ビジネスマーケットの拡大 （プロスポーツとの連携）	プロスポーツチームと連携した都市魅力の発信、観光振興につながる取り組みに加え、スポーツ関連産業の集積を活かし、スポーツ人口の拡大を通じて、新たな事業創出などスポーツ産業で市場拡大をめざした取り組みを推進	事業実施	事業実施	事業実施	事業実施